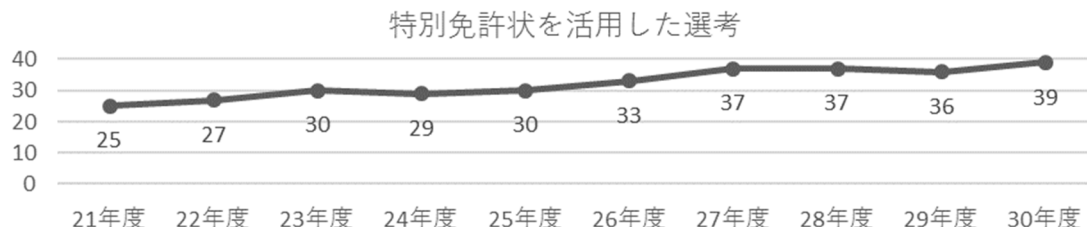


3. 試験免除・加点・特別の選考

一部試験免除、加点制度及び特別の選考の実施概要

平成 30 年度選考試験において、一部試験免除は 51 県市(前年度 50 県市)、加点制度は 37 県市(31 県市)、特別の選考は 64 県市(前年度同)で実施された。特別免許状を活用した選考は、39 県市(前年度 36 県市)で実施された。



1 特定の資格や経歴をもつことによる一部試験免除

- 英語の資格によるもの16 県市(前年度 20 県市)
- スポーツ・芸術での技能や実績によるもの 7 県市(前年度同)
- 教職経験によるもの39 県市(前年度同)
- 前年度第 1 次試験(第 2 次試験)合格者であることによるもの
.....33 県市(前年度 30 県市)

など、その他特定資格を有する者について一部試験免除を実施する県市があった。

2 加点制度

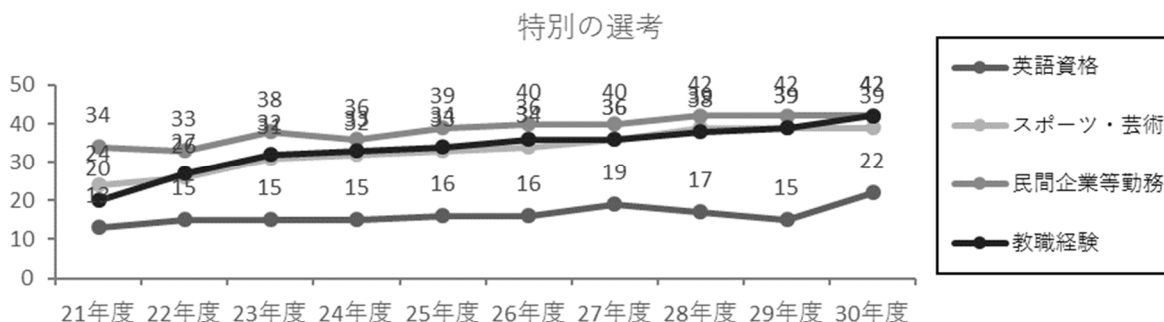
- 英語の資格によるもの35 県市(前年度 30 県市)
- 複数校種又は教科の免許状併有(見込み含む)によるもの
.....26 県市(前年度 23 県市)
- 司書教諭資格によるもの17 県市(前年度 10 県市)
- 国際貢献活動によるもの 7 県市(前年度同)
- 高等学校「情報」の免許状保有(見込み含む)によるもの
..... 12 県市(前年度 7 県市)

など、その他特定資格を有する者について加点制度を実施する県市があった。

3 特別の選考

- 英語の資格によるもの22 県市(前年度 15 県市)
- スポーツ・芸術での技能や実績によるもの39 県市(前年度同)
- 民間企業等勤務経験によるもの42 県市(前年度同)
- 教職経験(現職教員含む)によるもの42 県市(前年度 39 県市)

など、その他特定資格を有する者について特別の選考を実施する県市があった。



一部試験免除・特別の選考 総括表

資格や経歴等の例	特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除・特別の選考																特別免許状を活用	
	選考方法	一部試験免除・特別の選考	何らかの 一部試験免除※	何らかの 特別の選考※	英語の資格		スポーツ・芸術 の技能や実績		国際貢献 活動経験		民間企業等 勤務経験		教職経験					
					一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考				
1 北海道	○	○	○	○	○		○		○			○		○	○	○	○	○
2 青森県	○	○	○	○	○		○		○			○		○	○	○	○	○
3 岩手県	○	○	○				○		○			○		○	○	○	○	○
4 宮城県	○	*	○			○*			*	*	*	*		○	*	○	○	○
5 秋田県	○	○	○				○		○			*		*	○	○	○	○
6 山形県	○		○				○		○			○		○	○		○	○*
7 福島県	○	○	○												○		○	○
8 茨城県	○	○	○	○	○		○	○	○*	○	○	○		○	○	○	○	○
9 栃木県	○		○	○		○	○		○			○		○	○	○	○	○
10 群馬県	○	○*	○	○		○	○		○			○		○	○	○	○*	○
11 埼玉県	○		○									○		○	○	○	○	○
12 千葉県	○	○	○	○	*	○*			○	○		○	○	○	○	○	○	○
13 東京都	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14 神奈川県	○		○	○		○	○		○		○	○		○	○	○	○	○
15 新潟県	○	○	○	○	○		○	○	○			○		○	○	○	○	○
16 富山県	○	○	○	○		○	○		○		○	○		○	○	○	○	*
17 石川県	○		○	○		○						○*		○*	○	○	○	○*
18 福井県	○	○	○				○		○	○	○			○	○	○	○	○
19 山梨県	○		○	*		*	○		○	○		○		○	○	○	○	○
20 長野県	○	○	○	○	○							○	○		○	○	○	○
21 岐阜県	○	○	○	○	○	○	○		○			*		*	○	○	○	○
22 静岡県	○	○	○						○		○	○		○	○	○	○	○
23 愛知県	○		○	○		○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○
24 三重県	○		○			○*	○		○			○		○	○	○	○	○
25 滋賀県	○	○	○	*	*		○		○*		○*			○	○	○	○	○*
26 京都府	○	○	○	○	○		○		○		○	○		○	○	○	○	○
27 大阪府	○	○	○											○	○	○	○	○
28 兵庫県	○	○	○									○		○	○	○	○	○
29 奈良県	○		○	○		○						○		○	○	○	○	○
30 和歌山県	○	○	○	○	○		○		○					○	○	○	○*	○
31 鳥取県	○	○	○				○		○			○		○	○	○	○	○
32 島根県	○	○												○	○	○	○	○
33 岡山県	○		○	○		○	○		○			○		○	○	○	○	○
34 広島県	○	○	○				○		○			○		○	○	○	○	○
35 山口県	○	○	○				○		○		○	○		○	○	○	○	○
36 徳島県	○	○	○				○		○			○		○	○	○	○	○
37 香川県	○	○	○	○	○							○		○	○	○	○*	○
38 愛媛県	○		○				*	*						○	○	○	○	○
39 高知県	○	○	○									○	○	○	○	○	○	○
40 福岡県	○	○	○	○	○		○		○*	○*				○	○	○	○*	○
41 佐賀県	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○	○	○	○	○	○
42 長崎県	○	○	○				○	○	○			○		○	○	○	○	○
43 熊本県	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
44 大分県	○	○	○				○		○			○		○	○	○	○	○
45 宮崎県	○	○	○	○	○		○		○			○		○	○	○	○	○
46 鹿児島県	○	○	○	○	*	○*	○	○	○			○		○	○	○	○	○
47 沖縄県	○	○	○				○		○					○	○	○	○	○

資格や経歴等の例	特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除・特別の選考																特別免許状を活用		
	選考方法	一部試験免除・特別の選考	何らかの試験免除※	何らかの特別の選考※	英語の資格		スポーツ・芸術の技能や実績		国際貢献活動経験		民間企業等勤務経験		教職経験						
					一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考	一部試験免除	特別の選考					
48 札幌市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
49 仙台市	○	○	○						*	*		*	*		○	*	○		
50 さいたま市	○	○	○	○		○			○		○	○		○	○		○		
51 千葉市	○	○	○	○	*	○*			○	○		○	○	○	○	○	○		
52 横浜市	○	○*	○				○	○	○		○	○		○	○		○		
53 川崎市	○		○	○		○			○		○	○		○	○		○		
54 相模原市	○		○	○		○	○	○	○		○	○		○	○		○		
55 新潟市	○		○	○		○						○		○	○		○		
56 静岡市	○	○	○												○	○	○*		
57 浜松市	○	○	○						○	○	○				○	○	○		
58 名古屋市	○	○		○	○		○	○							○	○			
59 京都市	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○		
60 大阪市	○	○	○						○	○		○	○		○	○			
61 堺市	○	○	○						○	○	○*	○	○	○*	○	○	○		
62 神戸市	○	○							*	○		○*	○		○	○			
63 岡山市	○		○				○	○									○		
64 広島市	○	○	○				○	○				○		○	○		○		
65 北九州市	○		○												○		○		
66 福岡市	○	○	○				○	○	○		○		○	○	○	○	○		
67 熊本市	○	○							○	○		○	○		○	○			
68 豊能地区	○	○	○												○		○		
	68	51	64	32	16	22	41	7	39	25	12	17	49	12	42	68	39	42	39
	(68)	(50)	(64)	(34)	(20)	(15)	(42)	(7)	(39)	(26)	(13)	(15)	(51)	(14)	(42)	(68)	(39)	(39)	(36)

(注) 1 *は前年度から変更のあった県市を表す。

2 ()は前年度の数値である。

※ 「何らかの試験免除」「何らかの特別選考」は、上記「英語の資格」「スポーツ・芸術での技能や実績」等以外の資格や経歴等による試験免除、特別選考を実施しているものも含む。

	試験免除の資格や経歴等	特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除											特定の資格や経歴等による加 点制度	
		一部試験免除	英語の資格	情報処理に関する資格	スポーツ・芸術での技能や実績	国際貢献活動経験	民間企業等勤務経験	教職経験	うち講師含む	うち非常勤含む	うち臨任含む	前年度採用候補者名簿登載者		前年度第1次(2次)試験合格
41 佐賀県	○	○				○	○	○	○	○		○		○
42 長崎県	○			○			○	○	○	○		○		○
43 熊本県	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○		○*
44 大分県	○						○					○		
45 宮崎県	○	○					○	○	○	○			○ 前年度補欠者	
46 鹿児島県	○	*		○										○
47 沖縄県	○						○	○	○	○				○
48 札幌市	○	○	○				○					○	○ 簿記、税理士、公認会計士、情報処理技術者試験、基本情報技術者試験合格者	
49 仙台市	○				*	*	*	*	*	*	○			○*
50 さいたま市	○											○		
51 千葉市	○	*	○*		○	○	○	○		○		○		
52 横浜市	○*											○*		○*
53 川崎市														
54 相模原市														
55 新潟市														○
56 静岡市	○						○	○					○ 前年度補欠者	○
57 浜松市	○				○		○	○	○	○	○	○		○
58 名古屋市	○	○		○			○		○	○			*	○*
59 京都市	○	○				○	○	○	○			○	○ 中・高 理科・数学受験者	○
60 大阪市	○				○	○	○		○	○		○	○ 前年度大阪市教師養成講座を修了した人 中学校 数学、理科、技術、英語 大学推薦	○
61 堺市	○				○	○	○	○	○					○
62 神戸市	○				○	○	○	*	○*	○*		○	○ 中学校 理科・数学・技術 大学推薦	○
63 岡山市														
64 広島市	○											○		○
65 北九州市														
66 福岡市	○						○	○	○	○		○		
67 熊本市	○				○	○	○	○	○					
68 豊能地区	○											○		
	51	16	4	7	12	12	39	22	24	21	5	33	15	37
	(50)	(20)	(2)	(7)	(13)	(14)	(39)	(25)	(28)	(22)	(7)	(30)	(15)	(31)

(注)*は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内は前年度の数値である。

(1)英語の資格による免除

(北海道)

対象となる校種・教科	①小学校及び特別支援学校小学部 ②中学校、高等学校及び特別支援学校(中等部・高等部)の英語	新規・継続	継続					
		特別免許状の活用	無					
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定:①準1級 ②1級	TOEIC	①730点以上 ②860点以上		その他 小・特小 教育職員免許状(中 学校又は高等学校の 英語)			
	TOEFL PBT : ①550点以上 ②580点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT	GTEC CBT						
	TOEFL iBT : ①80点以上 ②92点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しもしくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	①小・特小 第2次検査 リスニング検査 ②中高特・英語 第1次検査～専門検査(I) 第2次検査～実技検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		5	21				26
	平成28年度採用者数(名)		3	8				11
	平成29年度受験者数(名)		5	15				20
	平成29年度採用者数(名)			6				6
	平成30年度受験者数(名)	48	6	19	1			74

(茨城県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・高等学校教諭の英語	新規・継続	継続					
		特別免許状の活用	無					
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定:(中)準1級 (高)1級	TOEIC			その他 なし			
	TOEFL PBT	TOEIC&TOEIC SW	(中)1028点以上 (高)1216点以上					
	TOEFL CBT	GTEC CBT	(中)1197点以上 (高)1338点以上					
	TOEFL iBT : (中)80点以上 (高)100点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	上記資格を証明する書類の写しを提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち英語の専門教科試験及び口述試験(英会話)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		29	6				35
	平成28年度採用者数(名)		11	3				14
	平成29年度受験者数(名)		9	0				9
	平成29年度採用者数(名)		5	0				5
	平成30年度受験者数(名)		10	4				14

(東京都)

対象となる校種・教科	中高共通/英語、特別支援学校/中学部・高等部 /英語、小学校全科(英語コース)	新規・継続			継続				
		特別免許状の活用			無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる			満	59	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	※		その他			
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	100 点以上	IELTS	7.0	以上				
資格要件の確認方法	第一次選考時(第一次選考免除者は、別途郵送による)に証明書(合格証等)の写しを提出								
免除される試験科目	第二次選考・実技								
免除された試験に代わり課される試験									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			52		0			52
	平成28年度採用者数(名)			36		0			36
	平成29年度受験者数(名)		1	25		0			26
	平成29年度採用者数(名)		0	22		0			22
	平成30年度受験者数(名)								0

※IELTSはアカデミック・モジュールで受験したもので、オーバーオール・バンドスコアが7.0以上

※L&Rで900以上かつSpeakingで160点以上

(新潟県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・英語、高等学校教諭・英語	新規・継続			継続				
		特別免許状の活用			無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	945 点以上		その他			
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	110 点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認、第2次検査で原本を確認								
免除される試験科目	第1次検査の全て								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			2	8				10
	平成28年度採用者数(名)			1					1
	平成29年度受験者数(名)			1	5				6
	平成29年度採用者数(名)				1				1
	平成30年度受験者数(名)			1	9				10

<英語の資格による免除>

(長野県)

対象となる校種・教科	中・高教諭(英語)		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	900 点以上		その他			
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	100 点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	証明書の写し添付、二次面接時に証明書の原本提示								
免除される試験科目	一次選考								
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で面接を2回行う(中学校教諭)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)								0
	平成28年度採用者数(名)								0
	平成29年度受験者数(名)			1	12				13
	平成29年度採用者数(名)			1	0				1
	平成30年度受験者数(名)			3	8				11

(岐阜県)

対象となる校種・教科	中学校教諭 英語		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730 点以上		その他			
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	80 点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	出願時に成績を証明する書類の写しを提出								
免除される試験科目	第1次選考試験 筆記試験の教科専門								
免除された試験に代わり課される試験	無								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)								0
	平成28年度採用者数(名)								0
	平成29年度受験者数(名)			19					19
	平成29年度採用者数(名)			4					4
	平成30年度受験者数(名)			12					12

<英語の資格による免除>

(京都府)

対象となる校種・教科	中・高英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	860 点以上	その他			
	TOEFL PBT	580 点以上	TOEIC&TOEIC SW					
	TOEFL CBT		GTEC CBT					
	TOEFL iBT	92 点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	資格を証明できる書類を第1次試験(筆記試験)当日に持参させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		1	20				21
	平成28年度採用者数(名)		0	0				0
	平成29年度受験者数(名)		2	11				13
	平成29年度採用者数(名)		0	2				2
	平成30年度受験者数(名)		4	10				14

(和歌山県1)

対象となる校種・教科	中学校又は高等学校の英語の志願者に対する免除	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	800 点以上	免許状所持必要。平成27年4月1日から平成29年3月31日までの2年間に取得した成績に限る。			
	TOEFL PBT	570 点以上	TOEIC&TOEIC SW					
	TOEFL CBT		GTEC CBT					
	TOEFL iBT	88 点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	実施団体等が発行する成績等を証明できる資料(写し)の提出							
免除される試験科目	第一次検査の校種・教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		4	7				11
	平成28年度採用者数(名)		0	2				2
	平成29年度受験者数(名)		6	12				18
	平成29年度採用者数(名)		0	2				2
	平成30年度受験者数(名)		6	7				13

(和歌山県2)

対象となる校種・教科	中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者に対する免除	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730 点以上		免許状所持必要。平成27年4月1日から平成29年3月31日までの2年間に取得した成績に限る。		
	TOEFL PBT	550 点以上	TOEIC&TOEIC SW					
	TOEFL CBT		GTEC CBT					
	TOEFL iBT	80 点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	実施団体等が発行する成績等を証明できる資料(写し)の提出							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	4	0	1	1	0		6
	平成28年度採用者数(名)	1	0	0	1	0		2
	平成29年度受験者数(名)	5	1	2	0	0		8
	平成29年度採用者数(名)	5	1	0	0	0		6
	平成30年度受験者数(名)	4	1	2	1	0		8

(香川県)

対象となる校種・教科	中学校・英語、高等学校・英語、特別支援学校 中学部・英語、特別支援学校高等部・英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	850 点以上		その他		
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW					
	TOEFL CBT	237 点以上	GTEC CBT					
	TOEFL iBT	92 点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出させ、1次試験の際に原本を確認する。							
免除される試験科目	英語専門教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	0	6	14	0	0	0	20
	平成28年度採用者数(名)	0	2	2	0	0	0	4
	平成29年度受験者数(名)	0	3	7	0	0	0	10
	平成29年度採用者数(名)	0	2	2	0	0	0	4
	平成30年度受験者数(名)	0	4	7	0	0	0	11

(福岡県)

対象となる校種・教科	①小学校 ②中学校(専願)、特別支援学校(中学部)の英語 ③中学校、高等学校、特別支援学校(中学部、高等部)の英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定: ①2級②準1級③1級	TOEIC	①550点以上②730点以上③900点以上		その他 左記と同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者			
	TOEFL PBT: ①440点以上②550点以上③600点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT	GTEC CBT						
	TOEFL iBT: ①42点以上②80点以上③100点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	出願時に資格証明書類の写しを提出、第一次試験の初日に証明書類(原本)を提示。							
免除される試験科目	①第一次試験の専門教科のリスニングテスト及び英語に関する試験、第二次試験の英会話実技 ②、③第一次試験の専門教科及びリスニングテスト							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	19	3	6				28
	平成28年度採用者数(名)	16	2	1				19
	平成29年度受験者数(名)	39	3	8				50
	平成29年度採用者数(名)	22		3				25
	平成30年度受験者数(名)	47	17	14				78

(佐賀県)

対象となる校種・教科	中学校教諭等の英語、高等学校教諭等の英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用						
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定: 1級 合格	TOEIC	860 点以上		その他			
	TOEFL PBT: 600 点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT: 250 点以上	GTEC CBT						
	TOEFL iBT: 100 点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	資格要件を証明する書類等(実施団体又は資格認定協会が発行する証明書等)の写しを受験申込時に提出する。							
免除される試験科目	第一次試験において、英語の専門試験Ⅰ(筆記)及び専門試験Ⅱ(リスニング)を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)			4				4
	平成29年度採用者数(名)			2				2
	平成30年度受験者数(名)		2	4				6

(熊本県)

対象となる校種・教科	小・中学校教諭等英語A区分	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730 点以上				
	TOEFL PBT	550 点以上	TOEIC&TOEIC SW	その他				
	TOEFL CBT		GTEC CBT					
	TOEFL iBT	80 点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	「志願手続(第一次提出書類)」に加えて、「受考資格」を証明する書類の写しを提出する。また、第一次考査当日に、「受考資格」を証明する書類を持参する。							
免除される試験科目	第一次考査における専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1						1
	平成28年度採用者数(名)	0						0
	平成29年度受験者数(名)	3						3
	平成29年度採用者数(名)	1						1
	平成30年度受験者数(名)	4						4

※受験者数、合格者の校種区分は小・中学校。

(宮崎県)

対象となる校種・教科	小学校英語、中学校英語、高等学校英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	40	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格者	TOEIC	860 点以上				
	TOEFL PBT	597 点以上	TOEIC&TOEIC SW	その他				
	TOEFL CBT		GTEC CBT					
	TOEFL iBT	98 点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	合格証又は認定証の写し等、その資格を証明するものを出願時に提出。							
免除される試験科目	リスニング試験							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		1	7				8
	平成28年度採用者数(名)		1	2				3
	平成29年度受験者数(名)		4	5				9
	平成29年度採用者数(名)		1	1				2
	平成30年度受験者数(名)		1	7				8

(札幌市)

対象となる校種・教科	①小学校及び特別支援学校小学部 ②中学校、高等学校及び特別支援学校(中等部・高等部)の英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	①39、②49	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定: ①準1級 ②1級	TOEIC	①730点以上 ②860点以上		その他 小・特小 教育職員免許状(中学校又は高等学校の英語)			
	TOEFL PBT: ①550点以上 ②580点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT	GTEC CBT						
	TOEFL iBT: ①80点以上 ②92点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しもしくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	①小・特小 第2次検査～リスニング検査 ②中高特・英語 第1次検査～専門検査(Ⅰ) 第2次検査～実技検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)		2		1			3
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)		2		1			3
	平成30年度受験者数(名)	28	6		8			42

(名古屋市)

対象となる校種・教科	全校種	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	実用英語技能検定: 1級 合格	TOEIC	900 点以上		その他			
	TOEFL PBT: 600 点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT: 240 点以上	GTEC CBT						
	TOEFL iBT: 95 点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	実績等を証明するもののコピー							
免除される試験科目	専門試験 実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	5	5	7				17
	平成28年度採用者数(名)	1	1	2				4
	平成29年度受験者数(名)	5	7	8				20
	平成29年度採用者数(名)	2	0	1				3
	平成30年度受験者数(名)	3	5	4				12

<英語の資格による免除>

(京都市)

対象となる校種・教科	中学校・英語 高等学校・英語		新規・継続				継続		
			特別免許状の活用				無		
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730 点以上	その他				
	TOEFL PBT	550 点以上	TOEIC&TOEIC SW	1095 点以上					
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	80 点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	出願時に各実施団体が発行する証明書の写しの提出								
免除される試験科目	第1次試験における実技試験(リスニング試験)								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)				2				2
	平成28年度採用者数(名)				0				0
	平成29年度受験者数(名)			19	12				31
	平成29年度採用者数(名)			3	1				4
	平成30年度受験者数(名)			16	9				25

(2) 情報処理に関する資格による免除

(北海道・札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校及び特別支援学校(高等部)の工業及び商業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	北海道:59 札幌市:49	歳以下				
資格要件	情報処理技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構主催)基本情報技術者試験合格者(第2種情報処理技術者試験合格者)又は同機構が認定するこの資格と同等以上の資格取得者							
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しもしくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	第1次検査～専門検査(I)							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			4				4
	平成28年度採用者数(名)			0				0
	平成29年度受験者数(名)			5				5
	平成29年度採用者数(名)			3				3
	平成30年度受験者数(名)			3				3

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	情報(特定教科特別選考)	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		有				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	基本情報技術者、応用情報技術者、ITストラテジスト、システムアーキテクト、プロジェクトマネージャー、ネットワークスペシャリスト、データベーススペシャリスト、ITサービスマネージャー、システム監査技術者の資格を保有し、情報システムの開発、保守、または運用にかかわる職に正規採用として3年以上の実務経験を有すること							
資格要件の確認方法	上記要件を証明する書類(写し可)							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)			1				1

(3) スポーツ・芸術での技能や実績による免除

(茨城県)

対象となる校種・教科	中学校, 高等学校の保健体育の教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、 ①国際大会に日本代表として出場した方(ジュニア選手権等、参加年齢制限を加えた大会を除く) ②全国大会において、団体又は個人で優勝もしくは準優勝の成績を収めた方(団体競技の場合、正選手として大会に出場した方、国民体育大会少年の部等、参加年齢制限を加えた大会を除く)、 ③競技種目は、原則として国民体育大会実施競技(公開競技を含む)とする。							
資格要件の確認方法	スポーツ実績一覧(様式あり)及び実績を証明できる書類の写しを提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち保健体育の専門教科試験及び実技試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		8	10				18
	平成28年度採用者数(名)		0	0				0
	平成29年度受験者数(名)		9	8				17
	平成29年度採用者数(名)		3	2				5
	平成30年度受験者数(名)		8	9				17

(新潟県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	過去4年間に、下記の対象種目において、国体、全日本選手権、全日本学生選手権大会(1部)等の全国規模の大会で入賞した実績をもつ者 ・学習指導要領で示されている種目 ・国民体育大会種目(公開競技のうち硬式野球を含む) ・全国高等学校総合体育大会(インターハイ)種目 ・全国中学校体育大会種目							
資格要件の確認方法	「実績を証明する書類」として次の(1)又は(2)を提出 (1)所属又は競技団体が発行する競技実績証明書 (2)実績を証明できる表彰状、新聞記事、結果が掲載された冊子等の写し							
免除される試験科目	第1次検査における体育実技5種目の内、1種目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		8	10				18
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)		6	6				12
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)		6					6

(福岡県)

対象となる校種・教科	高等学校の保健体育	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	高等学校卒業以降に、下記の種目について次の①又は②に該当する者のうち、特に教育委員会が認める者 ①国際的規模の競技会(オリンピック、世界選手権、ワールドカップ、アジア競技大会、ユニバーシアード大会等)に、日本代表として出場した者 ②全日本選手権又はこれに準ずる全国規模の大会(国民体育大会、全日本学生選手権等)において、優勝又は準優勝(二位)の成績を収めた者(団体競技の場合、正選手として大会に出場した者) 対象種目：野球、陸上競技・駅伝競走、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、ボクシング、ウエイトリフティング、ヨット、フェンシング、空手道、アーチェリー、なぎなた、自転車、ボート、カヌー、少林寺拳法							
資格要件の確認方法	出願時に次の①～③を提出、写しは第1次試験初日に原本を確認。①競技会の主催者が発行する証明書又は資格を証明できる書類(国際的規模の大会の場合は出場したことが確認できるもの、全国規模の大会の場合はその成績が確認できるもの)の写し ②競技会の概要が分かる書類(開催要項等) ③(団体競技の場合)正選手として出場したことが分かるメンバー表等							
免除される試験科目	第一次試験の実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			13				13
	平成28年度採用者数(名)			5				5
	平成29年度受験者数(名)			10				10
	平成29年度採用者数(名)			3				3
	平成30年度受験者数(名)			5				5

(長崎県)

対象となる校種・教科	中学校・高校の保健体育	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	国際大会レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した者、又は日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において優秀な成績を収めた者							
資格要件の確認方法	大会の賞状の写し、又は競技団体が発行する成績証明書等							
免除される試験科目	第1次試験の全て(教職・一般教養、専門教科、体育実技)							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		2	2				4
	平成28年度採用者数(名)		1	1				2
	平成29年度受験者数(名)		1	2				3
	平成29年度採用者数(名)		0	0				0
	平成30年度受験者数(名)		0	2				2

(熊本県)

対象となる校種・教科	高等学校教諭等保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	一般の受考資格等に加えて、次のア又はイの要件を満たす者。ア又はイの要件に関しては出願手続き後に審査を行う。 ア 国際レベルの大会(オリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会等)に日本代表として出場した実績を有する者及びその指導者。 イ 全国大会(国民体育大会、全日本選手権大会等)において、団体ベスト4または個人ベスト4以上の実績を有する者及びその指導者。							
資格要件の確認方法	「志願手続(第一次提出書類)」に加えて、実績報告書に実績を証明するものを添付して提出。							
免除される試験科目	書類提出後に審査を行い、受考資格を満たす場合、第一次考査を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)			8				8
	平成29年度採用者数(名)			1				1
				6				6

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校、特別支援学校の保健体育・音楽・芸術及び高等学校の書道	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	保健体育：過去3年間に出場した全国レベルの競技大会における実績で、原則として次の基準を満たす者 (個人)8位以内の入賞及びそれと同等の記録等 (団体)4位以内でメンバーとして出場した者 音楽・美術・書道：過去4年間の全国レベルのコンクールや展覧会で入選以上の個人成績							
資格要件の確認方法	出願時に証明書の写しを提出(1次試験当日原本確認)							
免除される試験科目	1次試験の体育実技、音楽実技、美術実技及び書道実技							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		3	6	1			10
	平成28年度採用者数(名)			1				1
	平成29年度受験者数(名)		1	11				12
	平成29年度採用者数(名)			1				1
		1	11				12	

(名古屋市)

対象となる校種・教科	全校種	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	○ スポーツの分野において、次のいずれかに該当する人(小・中学校での実績は除く) ・国際規模の競技会などにおいて日本代表として出場した人 ・文部科学省、(財)日本体育協会又はその加盟団体の主催する全国規模の大会において登録選手として出場し、団体競技3位以内、個人競技8位以内の優秀な成績を収めた人 ○ 芸術等の分野において、国際レベルのコンクール・展覧会等で優秀な成績を収めた人、又は、全国レベルのコンクール・展覧会等で極めて優秀な成績を収めた人(小・中学校での実績は除く)							
資格要件の確認方法	実績等を証明するもののコピー							
免除される試験科目	専門試験、実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	6	35		3			44
	平成28年度採用者数(名)	4	2					6
	平成29年度受験者数(名)	9	32		3			44
	平成29年度採用者数(名)	7	5		2			14
	平成30年度受験者数(名)	14	20		1			35

(4) 国際貢献活動経験による免除

(茨城県)

対象となる校種・教科	一般選考で採用を予定する全校種・職種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員、日系社会青年ボランティア、シニア海外ボランティア、日系社会シニア・ボランティアとして、継続して2年以上の派遣実績を有する者。							
資格要件の確認方法	派遣実績証明書(様式あり)、自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち一般教養・教職専門の試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	3	2	2	3	0	0	10
	平成28年度採用者数(名)	3	1	1	2	0	0	7
	平成29年度受験者数(名)	0	1	3	1	0	0	5
	平成29年度採用者数(名)	0	0	1	0	0	0	1
	平成30年度受験者数(名)	0	1	3	1	0	0	5

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	「海外青年協力隊」、「日系社会青年ボランティア」等として、平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間に於いて、2年以上の派遣実績・勤務を有する者							
資格要件の確認方法	出願時に「社会人特例選考申告書」を提出 合格後、所定の様式で職歴証明書を提出							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		2					2
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	1	3		2			6
	平成29年度採用者数(名)		1	1				2
	平成30年度受験者数(名)	1	7					8

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、受験者数は中学校にまとめて記載。

<国際貢献活動経験による免除>

(東京都)

対象となる校種・教科	一般選考で募集している校種等・教科(科目等)	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成19年4月1日から平成29年3月31日までの10年間に、次の①から③までのいずれかに該当する者 ① 同一の民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、継続して3年以上勤務経験がある者 ② 民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、通算して5年以上の勤務経験*がある者 ③ 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づく、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、派遣経験が2年以上ある者							
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構が発行する派遣証明書							
免除される試験科目	第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							1,396
	平成28年度採用者数(名)							150
	平成29年度受験者数(名)							1,258
	平成29年度採用者数(名)							163
	平成30年度受験者数(名)							0

(福井県)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たす者で、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員として平成24年4月1日から平成30年3月31日までの間に2年以上の派遣実績を有する者(原則として教育に関する国際貢献活動を行ってきた者)							
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構が発行する証明書							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1	1	0	0	1	0	3
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	2	0	0	0	0	0	2
	平成29年度採用者数(名)	1	0	0	0	0	0	1
	平成30年度受験者数(名)	1	0	0	0	0	0	1

<国際貢献活動経験による免除>

(福岡県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づく、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、平成19年4月1日から平成29年6月2日までの期間に、通算2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	出願時に独立行政法人国際協力機構が発行する派遣実績証明書を提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)	3	1	2				6

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで、継続した2年間の任期を満了した実績を有する者。							
資格要件の確認方法	「受考資格」の経験実績を証明する書類を提出。							
免除される試験科目	第一考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1	1	1	1	0	0	4
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	2	1	2	1	0	0	6
	平成29年度採用者数(名)	1	0	0	1	0	0	2
	平成30年度受験者数(名)	2	0	0	1	0	0	3

※平成29年度の中学校「1」は小・中学校英語B区分。

<国際貢献活動経験による免除>

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	受験資格を満たし、かつ、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで原則として継続した2年間の実績を有した者							
資格要件の確認方法	派遣実績証明書(青年海外協力隊事務局長による実績証明書)							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	課題作文(国際貢献活動経験に関わるテーマ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1						1
	平成28年度採用者数(名)	0						0
	平成29年度受験者数(名)	0						0
	平成29年度採用者数(名)	0						0
	平成30年度受験者数(名)	1						1

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成24年4月1日から平成29年4月30日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定による青年海外協力隊等としての活動期間が通算2年以上ある人。							
資格要件の確認方法	合格者のみ職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テストにおいて、教職関連の問題を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)							0

<国際貢献活動経験による免除>

(堺市)

対象となる校種・教科	中学校・特別支援学校中学部の数学、理科、技術	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が平成22年4月1日から平成29年3月31日までに、継続して2年以上あること。							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書を提出。							
免除される試験科目	1次筆答試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)							0

(神戸市)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成29年3月31日迄の期間に、法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等において、正規従業員・正規教員として継続して3年以上(休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く。)の勤務経験を有する者又は青年海外協力隊等として2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	32	46	4	2	15	2	101
	平成28年度採用者数(名)	0	1	2	0	1	0	4
	平成29年度受験者数(名)	26	38	7	1	19	2	93
	平成29年度採用者数(名)	0	2	1	0	2	1	6
	平成30年度受験者数(名)	26	42	4	5	20	5	102

<国際貢献活動経験による免除>

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく「青年海外協力隊」として、平成19年4月1日～平成29年4月30日の期間内に2年以上派遣された者。							
資格要件の確認方法	出願時は、志願書により確認。合格後は、独立行政法人国際協力機構が発行する証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	第一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1	2	0	0	0	0	3
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	2	0	0	0	0	0	2
	平成29年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0

※平成28年度受験者数の「中」は「中学校・高等学校教諭等(中高共通)区分」の1名も含む。

(5) 民間企業等勤務経験による免除

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	全教科・校種	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	法人格を有する民間企業、官公庁などの正規職員(小中高・特別支援学校の教員を除く)として、現に勤務し、かつ平成29年4月1日時点において、継続して5年以上(休職・育児休業等の期間を除く。)勤務している者							
資格要件の確認方法	出願時に「社会人特例選考申告書」を提出 合格後、所定の様式で職歴証明書を提出							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	10	16		1	2		29
	平成28年度採用者数(名)	1		1				2
	平成29年度受験者数(名)	4	21					25
	平成29年度採用者数(名)	1		3				4
	平成30年度受験者数(名)	9	37					46

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、受験者数は中学校にまとめて記載。

(東京都) (再掲:(4)国際貢献活動)

対象となる校種・教科	一般選考で募集している校種等・教科(科目等)	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成19年4月1日から平成29年3月31日までの10年間に、次の①から③までのいずれかに該当する者 ① 同一の民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、継続して3年以上勤務経験がある者 ② 民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、通算して5年以上の勤務経験*がある者 ③ 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づく、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、派遣経験が2年以上ある者							
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構が発行する派遣証明書							
免除される試験科目	第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							1,396
	平成28年度採用者数(名)							150
	平成29年度受験者数(名)							1,258
	平成29年度採用者数(名)							163
	平成30年度受験者数(名)							0

<民間企業等勤務経験による免除>

(長野県)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	民間企業・教職以外の公務員、NPO等の経験が平成30年3月31日現在で3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が平成30年3月31日現在で2年以上ある者							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)又は申込書の履歴欄(高等学校)の記入による							
免除される試験科目	一次筆記試験のうち、一般教養(教職に関するものを含む)							
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で面接を2回行う(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	16	28	45	7	10	11	117
	平成28年度採用者数(名)	2	1	4	0	0	1	8
	平成29年度受験者数(名)	19	27	51	6	10	10	123
	平成29年度採用者数(名)	4	2	4	1	0	2	13
	平成30年度受験者数(名)	13	26	30	10	11	12	102

(高知県)

対象となる校種・教科	高等学校「工業(電気・電子)」「看護」	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	「工業(電気・電子)」:平成29年3月31日現在で、教科・科目と関連する企業等における職務経験が通算5年以上ある人。 「看護」:平成29年3月31日現在で、看護師又は保健師のいずれかの免許を有し、病院等における職務経験が通算5年以上ある人。							
資格要件の確認方法	職務経験を証明する書類							
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			4				4
	平成28年度採用者数(名)			2				2
	平成29年度受験者数(名)			16				16
	平成29年度採用者数(名)			8				8
	平成30年度受験者数(名)			11				11

<民間企業等勤務経験による免除>

(佐賀県)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続						
		特別免許状の活用						
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	民間企業等(教職以外)において、一つの職場で正社員又は正規職員として平成29年3月31日までに5年以上の勤務経験がある者(休職期間等、勤務の実績がない期間は含まない。)							
資格要件の確認方法	所属長の在職証明書を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1	3	6	0	4	0	14
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	1	3	5	0	3	0	12
	平成29年度採用者数(名)	0	0	0	0	1	0	1
	平成30年度受験者数(名)	2	7	5	1	6	1	22

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	一般の受考資格に加えて、民間企業等に5年以上正規職員としての勤務経験を有する者。ただし、教育関係以外の者(授業を実施することがない者)とする。							
資格要件の確認方法	「志願手続」に加えて提出する「受考資格」の経験実績を証明する書類。							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1	2	11	0	2	0	16
	平成28年度採用者数(名)	0	0	2	0	0	0	2
	平成29年度受験者数(名)	1	2	9	3	0	0	15
	平成29年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年度受験者数(名)	4	1	4	3	2	0	14

<民間企業等勤務経験による免除>

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	平成24年4月1日から平成29年3月31日までの間で、同一の法人格を有する民間企業又は官公庁等で正社員又は正規職員として、連続して3年以上(休職期間を除く)の勤務歴があること。							
資格要件の確認方法	内定時に職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第一次試験で一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	論文試験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	13	21	4	4	3	1	46
	平成28年度採用者数(名)				1	1	1	3
	平成29年度受験者数(名)	12	12	3	4	4	4	39
	平成29年度採用者数(名)		1		1			2
	平成30年度受験者数(名)	14	9	5	4	5	2	39

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成24年4月1日から平成29年4月30日までの間に、法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員または正規職員としての勤務経験が通算2年以上ある人。							
資格要件の確認方法	合格者のみ職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テストにおいて、教職関連の問題を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	34	32	11		3	7	87
	平成28年度採用者数(名)	10	3				1	14
	平成29年度受験者数(名)	21	18	14		5	2	60
	平成29年度採用者数(名)	2	1	2			1	6
	平成30年度受験者数(名)	38	26	13		3	5	85

<民間企業等勤務経験による免除>

(堺市)

対象となる校種・教科	中学校・特別支援学校中学部の数学、理科、技術	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成22年4月1日から平成29年3月31日までに、継続して3年以上あること。							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。							
免除される試験科目	1次筆答試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)		11					11

(神戸市) (再掲:(4)国際貢献活動経験による免除)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成29年3月31日迄の期間に、法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等において、正規従業員・正規教員として継続して3年以上(休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く。)の勤務経験を有する者又は青年海外協力隊等として2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	32	46	4	2	15	2	101
	平成28年度採用者数(名)	0	1	2	0	1	0	4
	平成29年度受験者数(名)	26	38	7	1	19	2	93
	平成29年度採用者数(名)	0	2	1	0	2	1	6
	平成30年度受験者数(名)	26	42	4	5	20	5	102

<民間企業等勤務経験による免除>

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	法人格を有する民間企業又は官公庁等の常勤の社員・職員として、平成19年4月1日～平成29年4月30日の期間内に継続して5年以上の勤務経験(同一の任命権者に限る。休職及び育児休業等の期間を除く。)がある者。							
資格要件の確認方法	出願時は、志願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	第一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	54	42	4		2	3	105
	平成28年度採用者数(名)	11	8	0		0	0	19
	平成29年度受験者数(名)	12	28			4	2	46
	平成29年度採用者数(名)	3	2			1	0	6
	平成30年度受験者数(名)	12	18	2		3	7	42

※平成28年度採用までは、資格要件として教職経験も含んだ数。

(6)教職経験による免除

(北海道)

対象となる校種・教科	一般選考と同じ教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	現職の教諭、養護教諭又は栄養教諭で国立大学法人の設置する小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校(以下、小学校等という。)又は						
	講師含む	公立の小学校等(北海道及び北海道内の市町村が設置する小学校等を除く)若しくは						
	非常勤含む	私立の小学校等における正規教員としての教職経験が、平成30年3月31日現在、出願する受検区分において、引き続き4年以上となるもの						
資格要件の確認方法	現在勤務校の職歴証明書を出願時に提出							
免除される試験科目	第1次検査～教養検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			15				15
	平成28年度採用者数(名)			4				4
	平成29年度受験者数(名)			15				15
	平成29年度採用者数(名)			6				6
	平成30年度受験者数(名)	2	7	15	1	2	1	28

(青森県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の受験資格を満たし、現に本県公立学校の教諭及び養護教諭である者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願書類の記入内容、第二次試験における個人面接							
免除される試験科目	一般・教職教養試験、適性検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1		1				2
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	2		1	1			4
	平成29年度採用者数(名)				1			1
	平成30年度受験者数(名)	1		5	1			7

(青森県2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む <input type="checkbox"/> 講師含む <input type="checkbox"/> 非常勤含む	現に、他都道府県の国立学校又は公立学校の正規の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭(任期付または臨時的任用である者を除く)であり、平成30年3月31日現在で3年以上の経験を有する者。						
資格要件の確認方法	願書の記載内容及び出願時に任命権者による職歴証明書を提出させる。							
免除される試験科目	一般選考の第一次試験に実施する一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	37	12	9	1	4		63
	平成28年度採用者数(名)	15	6	2	1	1		25
	平成29年度受験者数(名)	22	11	5	0	0		38
	平成29年度採用者数(名)	11	4	1	0	0		16
	平成30年度受験者数(名)	12	9	8	0	2		31

(青森県3)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む <input checked="" type="checkbox"/> 講師含む <input type="checkbox"/> 非常勤含む	本県の国立学校又は公立学校の臨時的任用の講師(非常勤を除く)又は養護助教諭として、平成24年4月1日から平成29年5月31日までに36月以上の経験を有する者。						
資格要件の確認方法	願書の記載内容及び出願時に臨時講師等勤務歴申告書を提出させる。							
免除される試験科目	一般選考の第一次試験に実施する一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	178	162	163	101	27		631
	平成28年度採用者数(名)	28	28	21	7	9		93
	平成29年度受験者数(名)	145	142	155	104	22		568
	平成29年度採用者数(名)	36	16	20	11	10		93
	平成30年度受験者数(名)	132	135	179	98	18		562

(岩手県1)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支				新規・継続		継続	
					特別免許状の活用		無	
年齢制限	基本的年齢制限と同じ				満	49	歳以下	
資格要件	臨任含む	現在、本県の公立小・中学校教員として在職している者で、公立高等学校・特別支援学校教員として採用を志願する者、及び本県の公立高等学校・特別支援学校教員として在職している者で、公立小・中学校教員として採用を志願する者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	履歴等で確認							
免除される試験科目	1次試験の教職専門、論文							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	0	0	0	2	0	0	2
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	0	0	0	1	0	0	1
	平成29年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0

(岩手県2)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教				新規・継続		継続	
					特別免許状の活用		無	
年齢制限	基本的年齢制限と異なる				満	39	歳以下	
資格要件	臨任含む	他都道府県の国公立学校の正規教員として平成29年3月31日現在で3年以上の経験を有し、現に引き続き任用されている者で、出願する校種及び教科の教育職員免許に規定する普通免許状を有している者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願書類等で確認							
免除される試験科目	1次試験の教職専門、論文							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	35	17	4	2	3		61
	平成28年度採用者数(名)	10	5	2	1	2		20
	平成29年度受験者数(名)	37	10	4	0	1		52
	平成29年度採用者数(名)	15	5	1	0	1		22
	平成30年度受験者数(名)	29	7	6	4	1		47

(岩手県3)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	岩手県内の公立学校又は同県内の国立大学法人附属学校において、平成26年4月1日から平成29年5月17日までに、常勤講師、非常勤講師、養護助教諭、非常勤養護助教諭又は実習助手としての経験が通算で12月以上(1日でも勤務した月は1月とみなす。)ある者で、特別選考を希望する者。						
	○ 講師含む							
	○ 非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願書類等で確認							
免除される試験科目	1次試験の教職専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	228	206	205	61	23		723
	平成28年度採用者数(名)	28	13	30	15	3		89
	平成29年度受験者数(名)	211	219	204	54	21		709
	平成29年度採用者数(名)	34	26	19	21	4		104
	平成30年度受験者数(名)	187	201	193	50	23		654

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	49	歳以下			
資格要件	臨任含む	現在、秋田県外で教諭又は養護教諭の身分を有し、継続して3年以上の教諭経験をもち(ただし、各休暇・休業等の期間は除く)、受験手続の際に職歴証明書を出した者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	志願書及び他都道府県任命権者発行の職歴証明書による							
免除される試験科目	総合教養(教職教養、時事問題)							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	19	17	7	6			49
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	13	19	1	5	1		39
	平成29年度採用者数(名)	5	2		2	1		10
	平成30年度受験者数(名)	13	20	3	4	1		41

(茨城県1)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の受験資格を満たした者で、本県以外の都道府県または指定都市が実施する教員採用試験に合格し、現在、正規任用の教諭・養護教諭・栄養教諭として勤務し、志願時に3年以上(休職・育児休業等の期間を除く)在職している方。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績証明(様式あり)及び自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験の全てを免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	15	8	9	2	1	0	35
	平成28年度採用者数(名)	13	5	7	1	0	0	26
	平成29年度受験者数(名)	25	7	6	3	1	0	42
	平成29年度採用者数(名)	23	5	4	2	1	0	35
	平成30年度受験者数(名)	19	6	5	4	2	0	36

(茨城県2)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の受験資格を満たし、過去に本県又は他の都道府県公立学校の正規任用の教諭・養護教諭・栄養教諭として3年以上(休職・育児休業等の期間を除く)の勤務経験がある方。出願できる校種・教科等は勤務実績のある校種・教育課程内の担当実績のある教科等に限る。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績証明書(様式あり)及び自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち一般教養・教職専門の試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	6	2	1	1			10
	平成28年度採用者数(名)	5	1	1	1			8
	平成29年度受験者数(名)	1	1	3	1			6
	平成29年度採用者数(名)	1	1	3	1			6
	平成30年度受験者数(名)	7	1	0	0			8

(群馬県)

対象となる校種・教科	小学校・中学校、高等学校、特別支援学校、養護	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む 講師含む 非常勤含む	出願する募集区分と同じ校種の国公立学校の正規職員として現に勤務し、平成29年3月31日現在、休職及び育児休業の期間を除き、3年以上在職する人						
資格要件の確認方法	在職証明書							
免除される試験科目	1次試験(筆記・実技)の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)	30	12	3	6	1		52

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	<ul style="list-style-type: none"> ・1. 他県等現職特例 ・次の①、②の両方を満たす者 ① 他県等において、現に国公立学校(幼稚園を除く。以下において同じ。)の教諭又は養護教諭として平成29年4月1日現在で、2年以上の実務経験を有する者(任期付以外の正規採用の者に限る)。 ② 現に勤務する学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者 2. 元教諭特例 ・次の①～③のすべてに該当する者 ① 平成20年4月1日以降に退職した者 ② 本県又は他の都道府県(政令指定都市を含む)の国公立学校で教諭・養護教諭として過去に5年以上の実務経験(任期付き以外の正規採用に限る)を有する者 ③ 勤務経験のある学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)に志願する者 3. 本県現職実習助手等特例 ・本県において、現に公立学校の正規の実習助手又は寄宿舎指導員として、平成30年3月31日現在で、3年以上の実務経験を有する者 4. 特別臨時的任用講師特例 ・平成28年度又は平成29年度千葉県・千葉市教員採用選考における特別臨時的任用講師名簿掲載者で次の①、②の両方を満たす者 ① 平成29年5月1日現在、当該学校種・教科で臨時的任用講師として任用されている者 ② 当該学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者 5. 講師等特例A ・次の①、②の両方を満たす者 ① 本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む。)として、平成28年度勤務実績が週12時間以上である者又は平成29年5月1日現在、週12時間以上勤務している者 ② 次の(ア)又は(イ)のどちらかに該当する者 (ア) 過去3年度(平成26年度から平成28年度)に本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、通算12か月以上の実務経験があること。 (イ) 過去3年度(平成26年度から平成28年度)に次のa～eを合算して通算18か月以上の実務経験があること。 a 本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭の実務経験 b 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する週12時間以上の非常勤の講師又は養護教諭の実務経験 c 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する育短任期付職員(講師又は養護教諭に限る。)の実務経験 d 千葉県内の市町村教育委員会が任命する非常勤講師・養護教諭で、千葉県教育委員会が指定するものの実務経験(特例の対象に該当するか否かは、当該市町村教育委員会に照会すること。) e 千葉県内の国立大学法人附属学校の臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭の実務経験 6. 講師等特例B ・講師等特例Aに該当せず、次の①、②の両方を満たす者 ① 平成29年度(28年度実施)の公立学校教員採用候補者選考(千葉県教育委員会・千葉市教育委員会)で第1次選考を合格し、第2次選考を受験した者。 ② 平成29年5月1日現在、本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、週12時間以上勤務している者。 						
	○ 非常勤含む	<ul style="list-style-type: none"> ・次の①、②の両方を満たす者 ① 平成29年度(28年度実施)の公立学校教員採用候補者選考(千葉県教育委員会・千葉市教育委員会)で第1次選考を合格し、第2次選考を受験した者。 ② 平成29年5月1日現在、本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、週12時間以上勤務している者。 						
資格要件の確認方法	教職経験調書及び職歴証明又は、辞令の写し等で確認する。							
免除される試験科目	1・2は教職教養と専門教科 3・4・5は教職教養 4は一次選考を免除(二次も個別面接のみ)							
免除された試験に代わり課される試験	1・2は小論文 3・4・5はなし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	723	1,007		180	114		2,024
	平成28年度採用者数(名)	263	161	76	76	20		596
	平成29年度受験者数(名)	811	1,018		218	125		2,172
	平成29年度採用者数(名)	367	229	81	92	27		796
	平成30年度受験者数(名)	804	1,013		255	126		2,198

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、中学校にまとめて記載。

(東京都)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	①他県国公立現職(受験校種・教科経験3年以上)、都経験者(受験校種・教科経験3年以上)、都期限付任用者						
	<input type="radio"/> 講師含む	②都臨任経験者(受験校種・教科で過去3年に12ヶ月以上)、都準常勤講師(受験校種・教科で前年度認定及び現年度認定又は臨任任用中)、他県国公立立臨任(受験校種・教科で過去3年に12ヶ月以上及び現年度も任用中)						
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	東京都以外の国公立学校に在職する者については、所定の様式を提出させる。都公立学校における勤務実績は、人事電算等により確認する。							
免除される試験科目	①別途個人面接のみ実施、②第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							3,493
	平成28年度採用者数(名)							1,211
	平成29年度受験者数(名)							3,325
	平成29年度採用者数(名)							1,222
	平成30年度受験者数(名)							0

(新潟県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	他の都道府県の国公立学校及び、新潟市立の小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の正規教員(教諭・養護教諭・栄養教諭・任用期限を付さない常勤講師)として現に勤務し、平成29年3月31日までに出願種別・教科等と同一職種等で3年以上(休職や育児休業等の期間を除く)の勤務経験がある者。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	願書の他、現職教員第1次検査免除希望調書及び在職証明書の提出により確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	15	10	5	3	1		34
	平成28年度採用者数(名)	10	6	3	3	1		23
	平成29年度受験者数(名)	13	8	6	5			32
	平成29年度採用者数(名)	7	4	4				15
	平成30年度受験者数(名)	14	25	3	5			47

(福井県)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む：一般選考の受験資格を満たす者で、他の都道府県の国公立学校の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭として平成29年3月31日までに継続して3年以上の勤務経験(休職、育児休業の期間を除く)があり、かつ出願 講師含む：時も引き続き任用中の者 非常勤含む：時も引き続き任用中の者							
資格要件の確認方法	所属長による在職証明または辞令の写し							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	32(2)	15(1)	2(2)	4(1)	2	0	49
	平成28年度採用者数(名)	15	2	0	2	2	0	21
	平成29年度受験者数(名)	22(4)	18(3)	0	4	0	0	37
	平成29年度採用者数(名)	5	5	0	0	0	0	10
	平成30年度受験者数(名)	21	14(3)	0	4	0	1	37

※中高一括教科については「中」に含む。()内の数字は第2希望の内数。

(長野県)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む：学校・幼稚園で次の経験が平成30年3月31日現在で3年以上ある者。教諭受験者は教諭又は講師の経験。養護教諭受験者は、養護教諭又は養護助教諭の経験。栄養教諭受験者は栄養教諭の経験。 <input type="radio"/> 講師含む： <input type="radio"/> 非常勤含む：							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)又は申込書の履歴欄(高等学校)の記入による							
免除される試験科目	一次筆記試験のうち、一般教養(教職に関するものを含む)							
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で面接を2回行う(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	318	299	234	62	42	0	955
	平成28年度採用者数(名)	41	34	37	10	7	0	129
	平成29年度受験者数(名)	310	317	247	73	45	1	993
	平成29年度採用者数(名)	39	30	30	19	4	0	122
	平成30年度受験者数(名)	319	309	209	78	50	1	966

(岐阜県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	過去に岐阜県内の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務していた教諭、養護教諭、栄養教諭で、3年以上(休職、育児休業等の期間は除く)の経験(ただし、受験する種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る)を有する者。 他の都道府県の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務している教諭、養護教諭、栄養教諭で、平成30年3月31日現在で3年以上(休職、育児休業等の期間は除く)の経験を有する者。							
	<input type="checkbox"/> 講師含む								
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に該当となる職歴を証明する書類(任命権者による証明がなされたもの)を提出。								
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭・・・第1次選考試験の筆記試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養分野の問題								
免除された試験に代わり課される試験	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭・・・なし 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		17	10	6	3	6		42
	平成28年度採用者数(名)		8	4	5	2	5		24
	平成29年度受験者数(名)		21	7	3	2	2		35
	平成29年度採用者数(名)		11	3	1	0	1		16
平成30年度受験者数(名)		28	8	2	2	2		42	

(岐阜県2)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	岐阜県内の公立学校で任期付採用職員または特任講師として勤務している者							
	<input checked="" type="checkbox"/> 講師含む								
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に申請(証明)書を提出								
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭・・・第1次選考試験を免除 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養分野の問題								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		49	17	9	3			78
	平成28年度採用者数(名)		34	11	5	3			53
	平成29年度受験者数(名)		28	15	0	0			43
	平成29年度採用者数(名)		20	12	0	0			32
平成30年度受験者数(名)		20	10	3	0			33	

(岐阜県3)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	平成28年度に1年間、岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務し、更に平成29年4月より岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者で、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭あるいは特別支援学校教諭を志願する者						
	○ 講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願時に申請(証明)書を提出							
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養分野の問題							
免除された試験に代わり課される試験	小学校教諭、中学校教諭・・・論文試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	178	94	127	136			535
	平成28年度採用者数(名)	43	31	17	17			108
	平成29年度受験者数(名)	158	91	113	132			494
	平成29年度採用者数(名)	50	22	25	14			111
	平成30年度受験者数(名)	116	81	130	144			471

(静岡県1)

対象となる校種・教科	全校種・教科科目、養護教員		新規・継続		本年度新規			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	ア1 静岡県内外の国公立学校において、教諭又は養護教諭として、平成29年3月31日まで連続して3年以上の実務経験をもつ者(在職中の者も含む)。ただし、実務経験がある校種を受験する者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(勤務歴証明)							
免除される試験科目	教職・一般教養、教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)	25	7	6	9	2		49

(静岡県2)

対象となる校種・教科	全校種・教科科目、養護教員		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	ア2 静岡県内外の国公立学校において、教諭又は養護教諭として、平成29年3月31日まで連続して3年以上の実務経験をもつ者(在職中の者も含む)。ただし、実務経験がある校種以外を受験する者。						
	講師含む	イ 静岡県内の国公立学校において、臨時的任用講師又は臨時的任用養護教諭として、平成28年度に勤務実績を有し、かつ、直近の過去5年度(平成24年度から平成28年度)で通算36か月以上勤務した者						
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(勤務歴証明)							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	109	45	93	116	19		382
	平成28年度採用者数(名)	32	8	11	26	1		78
	平成29年度受験者数(名)	103	53	85	126	26		393
	平成29年度採用者数(名)	25	11	21	36	3		96
	平成30年度受験者数(名)	88	48	62	113	27		338

(滋賀県1)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	臨任含む	平成30年3月31日現在において、滋賀県外の公立学校または国立大学法人附属学校の教諭、養護教諭、栄養教諭または任用の期限を付さない常勤講師(日本国籍を有しない者に限る。)であった者で、退職および育児休業の期間を除き、3年以上の勤務経験を有することとなるものにあつては、希望により第一次選考の一部を免除する。ただし、免除できるのは、受験する校種・職種、教科と同一の教職経験を有する場合に限る。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	第一次選考後に在職証明書等を提出							
免除される試験科目	小・中・養教・栄教:一般教養・教職教養、専門教科・科目 高・特支:一般教養・教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	19	16	4	6	1		46
	平成28年度採用者数(名)	15	9	3	2	1		30
	平成29年度受験者数(名)	22	5	7	6	4	1	45
	平成29年度採用者数(名)	19	3	2	2	4	0	30
	平成30年度受験者数(名)	29	8	7	6	0	0	50

(滋賀県2)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支				新規・継続		継続	
					特別免許状の活用		無	
年齢制限	基本的年齢制限と同じ				満	49	歳以下	
資格要件	臨任含む	過去に公立学校または国立大学法人附属学校の教諭または任用の期限を付さない常勤講師(日本国籍を有しない者に限る。)であった者で、退職および育児休業の期間を除き、3年以上の勤務経験を有する者にあつては、採用時と同一の校種、教科・科目に出願する場合、希望により第一次選考の一部を免除する。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	第1次選考後に在職証明書等を提出							
免除される試験科目	小・中・高・特支：一般教養・教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	4	4	2	4			14
	平成28年度採用者数(名)	4	2	2	1			9
	平成29年度受験者数(名)	8	4	2	2			16
	平成29年度採用者数(名)	4	1	0	1			6
	平成30年度受験者数(名)	8	2	1	2			13

(京都府1)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)				新規・継続		継続	
					特別免許状の活用		無	
年齢制限	基本的年齢制限と同じ				満	49	歳以下	
資格要件	臨任含む	他の都道府県及び指定都市の公立学校、国立大学法人が所管する学校並びに府内の私立高等学校の正規の現職教員の者で、昭和43年4月2日以降に生まれた者。						
	講師含む	ただし、現職と同一の校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。						
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	志願時の提出書類で確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養と専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	23	8	18	9	3	1	62
	平成28年度採用者数(名)	9	1	3	4	1	1	19
	平成29年度受験者数(名)	14	13	21	7	7	1	63
	平成29年度採用者数(名)	3	5	5	3	1	1	18
	平成30年度受験者数(名)	22	9	21	6	2	0	60

(京都府2)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続	継続					
		特別免許状の活用	無					
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	全国の都道府県及び指定都市の公立又は国立大学法人が所管する学校の常勤講師又は週10時間以上の非常勤講師として、並びに元正規職員として						
	<input type="radio"/> 講師含む	平成24年度から平成28年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験がある方。ただし、講師及び教員経験と同一校種等受験						
	<input type="radio"/> 非常勤含む	する場合						
資格要件の確認方法	志願書類として「勤務証明書」を提出させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	37	46	67	20	7	0	177
	平成28年度採用者数(名)	3	8	8	3	3	0	25
	平成29年度受験者数(名)	28	49	86	17	6	0	186
	平成29年度採用者数(名)	6	2	8	2	0	0	18
	平成30年度受験者数(名)	31	58	88	19	7	2	205

(京都府3)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続	継続					
		特別免許状の活用	無					
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師として、平成24年度						
	<input type="radio"/> 講師含む	から平成28年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務をした経験がある方						
	<input type="radio"/> 非常勤含む	※講師経験と同一の校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。						
資格要件の確認方法	志願書類として「勤務証明書」を提出させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養と専門教科							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	81	72	49	24	20	7	253
	平成28年度採用者数(名)	32	27	9	7	3	1	79
	平成29年度受験者数(名)	70	50	36	22	17	5	200
	平成29年度採用者数(名)	20	16	10	5	3	2	56
	平成30年度受験者数(名)	92	65	35	18	18	6	234

(兵庫県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	公立学校および国立大学法人附属学校の現職の教諭、養護教諭または栄養						
	講師含む	教諭で、平成30年3月31日現在、受験校種・教科と同じ校種・教科を2年以上						
	非常勤含む	教えている現職教員(臨時的任用者は除く)						
資格要件の確認方法	在職証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験のうち、教科専門試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	76	21	20	6	3	1	127
	平成28年度採用者数(名)	48	14	14	4	2	0	82
	平成29年度受験者数(名)	73	24	14	9	4	0	124
	平成29年度採用者数(名)	38	14	8	4	1	0	65
	平成30年度受験者数(名)	77	21	17	7	14	0	136

(兵庫県2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	過去に本県内公立学校(神戸市立学校を除く)の正規教諭または養護教諭と						
	講師含む	して、休職・育児休業期間等、勤務実態のない期間を除き2年以上の勤務経						
	非常勤含む	験を有し、平成24年4月1日から平成29年3月31日の間に本県内公立学校(神						
資格要件の確認方法	在職証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	0	1	0	1	2	0	4
	平成28年度採用者数(名)	0	1	0	0	2	0	3
	平成29年度受験者数(名)	0	0	1	0	0	0	1
	平成29年度採用者数(名)	0	0	1	0	0	0	1
	平成30年度受験者数(名)	1	2	0	0	0	0	3

(和歌山県1)

対象となる校種・教科	小学校、特別支援学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	免許状所持必要。小学校又は特別支援学校の志願者で、和歌山県内の公立学校において、平成23年4月1日から平成29年3月31日までの6年間に通算48月以上の講師経験があり、受検校種での講師経験が24月以上ある人。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	48月以上の講師経験を証明できる辞令等の写しの提出							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養と校種・教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	64			27			91
	平成28年度採用者数(名)	23			7			30
	平成29年度受験者数(名)	62			29			91
	平成29年度採用者数(名)	25			6			31
	平成30年度受験者数(名)	50			29			79

(和歌山県2)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校、養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	免許状所持必要。中学校、高等学校及び養護教員の志願者で和歌山県内の公立学校において平成23年4月1日から平成29年3月31日までの6年間に通算48月以上の講師等(養護助教諭を含む。)の経験があり、中学校の志願者にあつては中学校における講師経験が24月以上、高等学校の志願者にあつては高等学校における講師経験が24月以上ある人。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	48月以上の講師(養護助教諭を含む。)経験を証明できる辞令等の写しの提出							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)		67	29		13		109
	平成29年度採用者数(名)		3	0		3		6
	平成30年度受験者数(名)		57	28		10		95

(島根県1)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校(農業・工業・水産・福祉)・特別支援学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の出願資格を満たしている者であり、かつ島根県外の公立私立の小・中・高等・特別支援学校等の教諭(正式採用)として勤務している者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願時の願書の職歴欄・在職証明書							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	34	13		4			51
	平成28年度採用者数(名)	25	4		1			30
	平成29年度受験者数(名)	30	16	1	5			52
	平成29年度採用者数(名)	18	8		3			29
	平成30年度受験者数(名)	24	24		6			54

(島根県2)

対象となる校種・教科	高等学校(国語、地歴・公民、数学、理科、英語、美術、保体、家庭、商業)、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の出願資格を満たしている者であり、かつ島根県外の国公立の小・中・高校・特別支援学校等の教諭・養護教諭・栄養教諭(正式採用)として勤務している者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願時の願書の職歴欄・在職証明書							
免除される試験科目	第1次試験の一部(一般教養・教職教養試験)							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)			9		1		10
	平成29年度採用者数(名)			0		0		0
	平成30年度受験者数(名)			7				7

(山口県1)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	現に(出願時点で)他の都道府県において国公立学校(国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)に在職している教員(任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。)については、第一次試験の教職専門を免除する。							
	講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	内定者(採用前)に提出させる履歴証明書により確認								
免除される試験科目	教職専門試験								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		6	2	1	3			12
	平成28年度採用者数(名)		5	1	1				7
	平成29年度受験者数(名)		2					1	3
	平成29年度採用者数(名)		1					1	2
平成30年度受験者数(名)		3			1			4	

(山口県2)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	○ 臨任含む	次の①～③のいずれかに掲げる者として、過去3年間(平成26年4月1日から平成29年3月31日まで)において通算24月以上の在職期間を有するものは、第一次試験の教職専門を免除する。 ① 山口県内の公立学校(小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)において山口県教育委員会が任用する臨時的任用教員(教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、講師)又は非常勤講師(非常勤養護教諭を含む。) ② 下関市教育委員会が任用する、下関商業高等学校(全日制)の臨時的任用教員又は非常勤講師 ③ 山口大学教育学部附属学校(小学校、中学校及び特別支援学校)の、任期付教諭、非常勤講師又は非常勤教諭(任期付教諭は臨時的任用教員とみなし、非常勤教諭は非常勤講師とみなす。) ただし、非常勤講師としての在職期間は、その在職期間に1/2を乗じ、小数点以下を切り捨てて算出する。臨時的任用教員と非常勤講師の両方の勤務経験を有するものの月数は、臨時的任用教員の在職月数と非常勤講師の換算在職月数の合計とする。							
	○ 講師含む								
	○ 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に提出する教職専門免除申請書と人事異動通知書の写し								
免除される試験科目	教職専門試験								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		59	92	77	21	16		265
	平成28年度採用者数(名)		25	19	13	5	3		65
	平成29年度受験者数(名)		64	83	71	20	17		255
	平成29年度採用者数(名)		14	14	9	6	1		44
平成30年度受験者数(名)		59	85	82	23	23		272	

(山口県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	次の①～③のいずれにも該当する者は、第一次試験を免除する。 ① 現に(出願時点で)他の都道府県において国公立学校(国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)に在職している教員(任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。) ② 他の都道府県において、平成29年3月31日現在、継続して3年以上の国公立学校の勤務経験(出願する志願区分(校種等)の教科(科目は問わない。))と同一の勤務経験であること。また、休職、育児休業等、勤務実態のない期間を除く。)を有する者 ③ ②の勤務経験と同一志願区分(校種等)の教科(科目は問わない。)で出願する者							
	講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	内定者(採用前)に提出させる履歴証明書により確認								
免除される試験科目	第1次試験								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		22	21	9	2	2		56
	平成28年度採用者数(名)		12	8	5		2		27
	平成29年度受験者数(名)		19	10	5	3	1		38
	平成29年度採用者数(名)		13	7	2	1	1		24
平成30年度受験者数(名)		11	10	8	2	2		33	

(香川県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校 (特別選考Ⅲ)		新規・継続		本年度新規				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	29～59	歳以下				
資格要件	臨任含む	以下のア、イのいずれにも該当する者。 ア 現に他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者 イ 昭和33年4月2日以降昭和63年4月1日以前に生まれた者で、小学校・中学校の教諭を志願する者							
	講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	受験申請書に記載された勤務履歴で確認する。								
免除される試験科目	第1次選考試験のすべて								
免除された試験に代わり課される試験	特になし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)								0
	平成28年度採用者数(名)								0
	平成29年度受験者数(名)								0
	平成29年度採用者数(名)								0
平成30年度受験者数(名)		13	13					26	

(高知県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む <input type="radio"/> 講師含む <input type="radio"/> 非常勤含む	受審資格を満たした、平成25年4月1日から平成29年4月28日までの期間に、本県の国・公立学校臨時教員として通算24月以上の勤務経験を有する人で、願書提出時に本県の国・公立学校臨時教員として配置されている人。						
資格要件の確認方法	辞令の写しの提出を求める場合がある。							
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	21	64	98	46	9		238
	平成28年度採用者数(名)	15	18	11	17	2		63
	平成29年度受験者数(名)	30	79	108	46	12	1	276
	平成29年度採用者数(名)	9	14	12	16	4	0	55
	平成30年度受験者数(名)	30	68	104	43	13	1	259

※「中」には中高連携枠受審者の人数を含む。

(高知県2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む <input type="radio"/> 講師含む <input type="radio"/> 非常勤含む	受審資格を満たした、平成29年4月1日現在で国・公立学校の正規の現職教員。平成29年3月31日までに国・公立学校における正規の教職経験が通算3年以上(育児休業、求職等の期間を除く。)ある元教員。						
資格要件の確認方法	本人の願書及び職歴により確認し、採用候補者名簿に登載された際に、在職を証明する書類(任命権者の証明印必要)の提出により確認する。							
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	8	3	3	2	1	0	17
	平成28年度採用者数(名)	8	1	2	1	1	0	13
	平成29年度受験者数(名)	8	7	5	1	1	0	22
	平成29年度採用者数(名)	7	3	2	1	1	0	14
	平成30年度受験者数(名)	7	5	1	2	1	1	17

<教職経験による免除>

(福岡県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む <input type="radio"/> 講師含む <input type="radio"/> 非常勤含む	福岡県内の国公立学校の常勤講師、非常勤講師、助教諭、養護助教諭として(学校栄養士代理職員は除く。)、平成19年4月1日から平成29年6月2日までの期間に、24月以上の勤務経験があるもので、所定の申請書を提出する者。						
資格要件の確認方法	出願時に講師等経験者の特例申請書、辞令等の写しを提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	381	393	433	136	87		1,430
	平成28年度採用者数(名)	131	75	59	28	13		306
	平成29年度受験者数(名)	368	388	421	123	81		1,381
	平成29年度採用者数(名)	157	84	37	33	11		322
	平成30年度受験者数(名)	401	422	472	130	81		1,506

(佐賀県1)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む <input type="radio"/> 講師含む <input type="radio"/> 非常勤含む	現に都道府県、指定都市の公立学校で正規の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者						
資格要件の確認方法	所属長の在職証明及び本人が申告した職歴を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	6	5	5	0	0	0	16
	平成28年度採用者数(名)	7	3	3	0	0	0	13
	平成29年度受験者数(名)	18	4	14	0	0	0	36
	平成29年度採用者数(名)	7	2	4	0	0	0	13
	平成30年度受験者数(名)	10	5	12	0	1	0	28

(佐賀県2)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む <input type="radio"/> 講師含む <input type="radio"/> 非常勤含む	下記の要件を満たす者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者 ・平成29年4月1日から6月7日までの期間に、本県の学校に教職員として臨時 的に任用された実績のある者で、過去5年間(H24～28年度)において、本県の 学校で教職員として通算24月以上の勤務経験を有する者						
資格要件の確認方法	所属長の在職証明及び本人が申告した職歴を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	72	101	83	16	14	2	288
	平成28年度採用者数(名)	22	27	9	0	1	0	59
	平成29年度受験者数(名)	67	93	89	0	15	0	264
	平成29年度採用者数(名)	8	17	12	0	2	0	39
	平成30年度受験者数(名)	76	94	83	19	18	3	293

(長崎県1)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む <input type="radio"/> 講師含む <input type="radio"/> 非常勤含む	平成29年度において、本県公立小・中・高等学校・特別支援学校に教職員として臨時 的に任用されている者(非常勤講師を含む)で、平成24～29年度において、3年以上 臨時的任用等教員を経験し、優秀と認められる者。(各年度の任用期間は、長短にか かわらず1年と算定する。)なお、本県公立学校以外の国公立学校において本務教員 の経験又は臨時的任用等教員としての勤務経験がある者で、申請時に平成24～28年 度までの勤務を証明できるものを提出すれば、勤務歴に加えることができる。						
資格要件の確認方法	免除申請書を出願時点で勤務する学校の校長に提出。							
免除される試験科目	第1次試験の「教職・一般教養試験」							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	94	79	28	12	15		228
	平成28年度採用者数(名)	28	24	9	7	6		74
	平成29年度受験者数(名)	83	75	36	14	8		216
	平成29年度採用者数(名)	32	14	12	8	3		69
	平成30年度受験者数(名)	68	71	45	22	10		216

(長崎県2)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	臨任含む 講師含む 非常勤含む	平成29年度4月1日時点において、国公立学校本務教員で、受験する校種、教科・科目と同一の本務教員経験を2年以上有している者。						
資格要件の確認方法	免除申請書を提出。第2次試験の合格者には、履歴確認のための在職証明書の提出を求める。							
免除される試験科目	○小・特別支援・養護教諭：第1次試験の全て ○中・高等学校：第1次試験の「教職・一般教養」							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	19	10	2	1	1		33
	平成28年度採用者数(名)	4	4	0	1	0		9
	平成29年度受験者数(名)	41	17	5	3	5		71
	平成29年度採用者数(名)	28	2	2	1	4		37
	平成30年度受験者数(名)	31	11	3	5	1		51

(熊本県1)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	○ 臨任含む ○ 講師含む ○ 非常勤含む	一般の受考資格等に加えて、国公立学校(熊本市立の学校を含む)における正規教員(熊本県公立学校正規教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。)として現に勤務しており、平成30年3月31日までに通算して3年以上の勤務経験となる者。						
資格要件の確認方法	第一次考査合格後に提出する「受考資格」を証明する書類。							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	19	14	13	18	13	0	77
	平成28年度採用者数(名)	5	1	0	0	0	0	6
	平成29年度受験者数(名)	12	7	7	4	1	0	31
	平成29年度採用者数(名)	4	2	2	0	0	0	8
	平成30年度受験者数(名)	17	3	11	5	3	0	39

※平成30年度受験者数の中学校(3名)には、小・中学校英語B区分(1名)を含む

資格要件の「正規教員」には、日本国籍を有しない者で任期の期限を付さない常勤講師も含む。

(熊本県2)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	平成29年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員等(常勤講師、養護助教諭、非常勤講師、非常勤養護助教諭)として受考する校種及び職種で任用されている者で、過去5年間に、本県公立学校における臨時的に任用等の経験が通算36月以上ある者							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	受考資格申告書と人事記録との照合								
免除される試験科目	第一次審査における教職科目								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)								0
	平成28年度採用者数(名)								0
	平成29年度受験者数(名)		38	30	47	45	13	0	173
	平成29年度採用者数(名)		12	7	2	2	0	0	23
平成30年度受験者数(名)		23	33	68	65	15	0	204	

※平成29年度の小・中学校英語A区分の1名は小学校に含む。小・中学校英語B区分の4名は中学校に含む。平成30年度は、A区分0人。B区分4名は中学校に含む。

(大分県)

対象となる校種・教科	小学校 特別支援学校 小学部・中学部 養護教諭		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	50	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	次のア及びイに該当する者 ア 志望する校種で、大分県を除く都道府県又は政令指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、公立の学校又は国立大学法人が所管する学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)としての勤務期間が平成29年6月1日現在3年以上(休業・育児休業の期間を除く。)であるもの イ 志望する校種で、現在、公立の学校若しくは国立大学法人が所管する学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)又は都道府県教育委員会若しくは市町村教育委員会の職員として勤務している者 (注意)第1次試験の免除を希望する者は、出願書類として、勤務履歴を証明するものを提出すること。なお、在職期間の確認ができない場合は、免除しない。							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願書類として、勤務履歴を証明するものを提出する。(在職期間の確認ができない場合は免除しない。)								
免除される試験科目	第1次試験の全て(教養試験・専門試験)								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		6			1			7
	平成28年度採用者数(名)		3			1			4
	平成29年度受験者数(名)		10			3			13
	平成29年度採用者数(名)		6			0			6
平成30年度受験者数(名)		14	4		1			19	

(宮崎県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	40	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	・臨時的任用講師等(出願時の前の年度までの5年間のうち、通算24日以上、本県において、臨時的任用講師、非常勤講師又は養護助教諭としての勤務経験のある者)						
	<input type="radio"/> 講師含む	・現職教員(現に公立小・中・高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭として勤務している者)						
	<input type="radio"/> 非常勤含む	・元教員(本県の公立小・中・高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭としての勤務実績が通算24日以上ある者)						
資格要件の確認方法	申請書及び雇用証明書等、その資格を証明するものを出願時に提出。							
免除される試験科目	第一次選考試験における教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	212	201	165	69	26	1	674
	平成28年度採用者数(名)	52	32	21	19	7		131
	平成29年度受験者数(名)	186	191	171	61	27		636
	平成29年度採用者数(名)	70	39	23	13	7		152
	平成30年度受験者数(名)	157	188	168	61	18		592

(沖縄県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	45	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	次のアからウのすべてを満たしていること。 ア 本県の国公立学校(県立、市町村立又は国立大学法人附属の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校をいう。)における正規任用の教諭、常勤講師及び養護教諭、臨時的任用の教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭及び非常勤講師並びに非常勤講師(以下「臨任等」という。)としての勤務経験を、平成22年4月から平成29年3月までの間に通算して60月以上有していること。ただし、非常勤講師の勤務経験は実際の勤務月数の8割として計算する。 イ 平成29年4月以降の臨任等経験として、次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当すること。 (ア)平成29年4月から出願までの間に、本県の国公立学校での臨任等としての勤務経験があること。 (イ)平成29年4月から本県の公立学校での臨任等としての勤務を希望し、平成29年3月末日までに学校人事課又はいずれかの教育事務所にその旨の登録を行っていること。 ウ 出願年度の4月1日現在で、本県の正規任用の教職員として勤務していないこと。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	対象となる期間の、臨任等として勤務したときの人事異動通知書、任用通知書、雇用契約書等のいずれかの写し。ただし、沖縄県教育委員会が任用する臨任等として勤務した期間の辞令等の写しについては、省略できる。							
免除される試験科目	第一次試験の一般教養及び教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	無し(一部試験免除を受けた場合、一般教養及び教職教養の得点は、専門教科の試験の得点率と同様として計算し合否を判定する。)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	225	179	233	46	19	0	702
	平成28年度採用者数(名)	33	16	40	12	6	0	107
	平成29年度受験者数(名)	209	200	221	51	18	0	699
	平成29年度採用者数(名)	33	39	13	6	8	0	99
	平成30年度受験者数(名)	207	238	161	50	21	0	677

※高等学校の受験者数の中には、中高共通で募集している教科を含む。

(札幌市)

対象となる校種・教科	一般選考と同じ教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	小中39、高49	歳以下			
資格要件	臨任含む	現職の教諭、養護教諭又は栄養教諭で国立大学法人の設置する小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校(以下、小学校等という。)又は						
	講師含む	公立の小学校等(北海道及び北海道内の市町村が設置する小学校等を除く)若しくは						
	非常勤含む	私立の小学校等における正規教員としての教職経験が、平成30年3月31日現在、出願する受検区分において、引き続き4年以上となるもの						
資格要件の確認方法	現在勤務校の職歴証明書を出願時に提出							
免除される試験科目	第1次検査～教養検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)	12	2		5	1		20

(静岡市1)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教員	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	現に国公立学校の教諭又は養護教諭(これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない)として平成29年4月現在在職し、平成29年3月31日までに3年以上の実務経験をもつ者。ただし、受験する教員種別及び教科の実務経験に限						
	講師含む	る。						
	非常勤含む	る。						
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(最終勤務校または現在勤務校の所属長証明を得たもの)を提出							
免除される試験科目	1次試験の教職・一般教養試験と教科専門試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	14	6			0		20
	平成29年度採用者数(名)	9	2			0		11
	平成30年度受験者数(名)	3	6			0		9

(静岡市2)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教員		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下		
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	○現に国公立学校の教諭又は養護教諭(これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない)として平成29年4月現在在職し、平成29年3月31日まで実務経験が3年未満の者。						
	<input type="radio"/> 講師含む	○国公立学校で教諭又は養護教諭(これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない)で通算3年以上在職した者をもつ者。						
	<input type="radio"/> 非常勤含む	○静岡市内の国公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、平成28年度に勤務実績を有し、かつ直近の3箇年(平成26年度から平成28年度まで)通算18箇月以上勤務した者。						
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(最終勤務校または現在勤務校の所属長証明を得たもの)を提出							
免除される試験科目	1次試験の教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	課題作文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	41	27			7		75
	平成28年度採用者数(名)	9	8			2		19
	平成29年度受験者数(名)	33	18			3		54
	平成29年度採用者数(名)	5	5			0		10
	平成30年度受験者数(名)	30	16			4		50

(浜松市1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下		
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	平成29年度に国公立学校で講師としての勤務経験を有し、直近の2年間で通算12か月以上勤務した者、国公立学校の正規教員であって、通算12か月以上の勤務経験を持つ者、静岡県内の教育施設の職員として平成28年度に通算10か月以上勤務した者						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長・職場の所属長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	課題作文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	68	35			11		114
	平成28年度採用者数(名)	13	6			0		19
	平成29年度受験者数(名)	73	44			10		127
	平成29年度採用者数(名)	12	4			1		17
	平成30年度受験者数(名)	52	54			8		114

(浜松市2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	国公立学校に勤務する現職正規教員であって、平成29年4月1日現在在籍し、3年以上の勤務経験をもつ者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養、教科専門、実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	9	4			0		13
	平成28年度採用者数(名)	7	2			0		9
	平成29年度受験者数(名)	7	4			0		11
	平成29年度採用者数(名)	6	1			0		7
	平成30年度受験者数(名)	3	4			0		7

(浜松市3)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	国公立小・中学校に勤務する現職正規教員であって、平成29年4月1日現在在籍し、実務経験3年未満の勤務経験をもつ者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	3	0			0		3
	平成28年度採用者数(名)	2	0			0		2
	平成29年度受験者数(名)	2	2			0		4
	平成29年度採用者数(名)	1	1			0		2
	平成30年度受験者数(名)	5	0			1		6

(名古屋市1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	名古屋市の講師経験が過去5年間に通算2年以上ある人						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	所属長の証明がある申請書							
免除される試験科目	総合教養※小学校教員志願者で、名古屋市の講師経験が過去10年間に通算5年以上の人は、さらに小学校全科を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	235	217		18	54		524
	平成28年度採用者数(名)	84	34		6	11		135
	平成29年度受験者数(名)	170	150		22	27		369
	平成29年度採用者数(名)	46	19		5	6		76
	平成30年度受験者数(名)	182	163		28			373

(名古屋市2)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、養護教員	新規・継続						
		特別免許状の活用						
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	名古屋市以外の国公立学校に本務教諭として勤務しており、平成28年度末までに本務教諭の任用期間が通算して2年以上ある人						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	所属長の証明がある申請書							
免除される試験科目	総合教養、専門試験、実技試験、小論文							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	34	24		7	9		74
	平成28年度採用者数(名)	21	6		6	4		37
	平成29年度受験者数(名)	33	21		10	4		68
	平成29年度採用者数(名)	23	5		8	2		38
	平成30年度受験者数(名)	33	19		9	5		66

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	①平成30年3月31日時点で、同一の任命権者の国公立学校に連続して2年以上(休職期間を除く)勤務し、かつ在職している者。						
	<input type="radio"/> 講師含む	②平成24年4月1日から平成29年3月31日までの期間で、国公立学校での常勤講師としての勤務歴が2年以上(休職期間を除く)、又は、平成27年4月1日から平成29年3月31日までの期間で本市立学校での勤務歴が通算1年以上(休職期間を除く)ある者。						
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	内定時に在職証明書を提出							
免除される試験科目	①1次試験全部免除 ②第1次試験で一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	①2次試験とは別途、個人面接を実施 ②なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	188	173	52	84	20	6	523
	平成28年度採用者数(名)	20	16	3	22	1	1	63
	平成29年度受験者数(名)	248	202	61	98	27	11	647
	平成29年度採用者数(名)	45	25	4	18	3	5	100
	平成30年度受験者数(名)	217	211	56	98	29	10	621

(大阪市1)

対象となる校種・教科	全て		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。 (1)国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校において、正規任用の教諭、養護教諭または栄養教諭(以下、「教諭等」という)として出願時点で在職しており、平成24年4月1日から平成29年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。ただし、大阪府、大阪市、堺市および大阪府豊能地区教職員人事協議会が実施した教員採用選考テストに合格し正規任用された「教諭等」として出願時点で在職している人を除く。						
	<input type="radio"/> 講師含む	(2)大阪市の学校園において、正規任用の「教諭等」として、平成24年4月1日から平成29年4月30日までの間に通算2年以上の経験がある人。ただし、大阪市立学校園の正規任用の「教諭等」として出願時点で在職している人を除く。						
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考において、筆答テストを免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	21	13	23		6	1	64
	平成28年度採用者数(名)	10	1	2				13
	平成29年度受験者数(名)	16	11	11		4		42
	平成29年度採用者数(名)	3	4					7
	平成30年度受験者数(名)	15	12	19		3		49

(大阪市2)

対象となる校種・教科	全て		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	大阪市立の学校園において、常勤講師、非常勤講師、非常勤嘱託員として出願時点で在職している人。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考において、筆答テストを免除。							
免除された試験に代わり課される試験	出願時点の在籍校園での講師評価が第1次選考の面接テストの点数に反映される。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	333	437	128		93		991
	平成28年度採用者数(名)	97	86	15		8		206
	平成29年度受験者数(名)	314	359	125		98		896
	平成29年度採用者数(名)	43	42	16		6		107
	平成30年度受験者数(名)	未定	未定	未定		未定	未定	0

(大阪市3)

対象となる校種・教科	全て		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。 (1)国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校または特別支援学校において、教諭・常勤講師・非常勤講師・非常勤嘱託員として、平成24年4月1日から平成29年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。ただし、大阪市立学校園現職講師特例該当者および大阪府、大阪市、堺市および大阪府豊能地区教職員人事協議会が実施した教員採用選考テストに合格し正規任用された教諭等として出願時点で在職している人を除く。 (2)平成29年4月1日現在、大阪市立学校において正規任用された実習助手として在職している人。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テストにおいて、教職関連の問題を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	93	128	88		35		344
	平成28年度採用者数(名)	15	12	4		3		34
	平成29年度受験者数(名)	64	91	47		9		211
	平成29年度採用者数(名)	9	6	5				20
	平成30年度受験者数(名)	53	73	51		8		185

(堺市)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	①「一般選考」資格要件を満たしていること。 ②平成29年4月1日から5月15日までの間に堺市立学校園において、講師、養護助教諭又は実習助手(期限付き任用を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験を含む。)があること(任用期間は問わない。)						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。							
免除される試験科目	1次筆答試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	145	180			21		346
	平成28年度採用者数(名)	31	33			5	1	70
	平成29年度受験者数(名)	106	185	15		23		329
	平成29年度採用者数(名)	15	23	2		2		42
	平成30年度受験者数(名)	118	158	12		22		310

(神戸市1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	49	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	平成30年3月31日現在、①小学校教諭については、国立大学法人附属小学校及び公立小学校の現職の教諭、②その他の試験区分については、国立大学法人附属学校園、公立学校園及び私立学校園の現職の教諭で、①②共通して3年以上(休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く。)の勤務経験を有する者(任用の期限を付さない常勤講師を含む。)。ただし、受験する試験区分及び教科と同一の教職経験に限る(音楽、美術、養護、栄養は校種不問。)						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養、専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	47	38	3	6	7	1	102
	平成28年度採用者数(名)	20	13	0	0	1	0	34
	平成29年度受験者数(名)	48	31	3	9	4	2	97
	平成29年度採用者数(名)	5	7	1	1	1	0	15
	平成30年度受験者数(名)	63	33	5	8	7	1	117

(神戸市2)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	49	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	次のア又はイのいずれかに該当する者 ア 平成26年4月1日から平成29年3月31日迄の3年間に、神戸市立学校園において、臨時的任用教員として、通算2年以上の勤務経験を有する者。 イ 過去に①小学校教諭については、国立大学法人附属小学校及び公立小学校の教諭、②その他の試験区分については、国立大学法人附属学校園、公立学校園及び私立学校園の教諭で、①②共継続して3年以上(休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く。)の勤務経験を有する者(任用の期限を附さない常勤講師を含む。)で、平成26年4月1日から平成29年3月31日迄の3年間に、神戸市立学校園において、臨時的任用教員として、通算1年以上の勤務経験を有する者。ただし、過去の教職経験については、受験する試験区分及び教科と同一の教職経験に限る(音楽、美術、養護、栄養は校種不問。)						
	○ 講師含む							
	○ 非常勤含む							
資格要件の確認方法	辞令、委嘱状の写しの提出							
免除される試験科目	教職、専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	112	116	2	14	19	6	269
	平成28年度採用者数(名)	39	29	0	3	3	1	75
	平成29年度受験者数(名)	134	139	7	32	19	6	337
	平成29年度採用者数(名)	58	40	0	6	2	1	107
	平成30年度受験者数(名)	138	144	5	45	23	6	361

(福岡市)

対象となる校種・教科	全校種, 全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	40	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	①国公立幼稚園, 小学校, 中学校, 義務教育学校, 高等学校, 中等教育学校又は特別支援学校の正規教員として現に勤務している人 ②福岡市立学校又は特別支援学校の正規教員として現に勤務している人 ③福岡市立学校に常勤講師又は非常勤講師(週16時間以上ある場合に限る)として任用された人のうち、平成24年4月1日から平成29年4月30日までの間に良好に勤務した期間が24月以上ある人						
	○ 講師含む							
	○ 非常勤含む							
資格要件の確認方法	①実績証明書(勤務先が記入)の提出 ②本市発令情報と照合							
免除される試験科目	第1次筆記試験における教養試験の教職教養分野を免除							
免除された試験に代わり課される試験	無し							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	102	99	6	25	15	0	247
	平成28年度採用者数(名)	37	14	2	1	4	0	58
	平成29年度受験者数(名)	101	112	4	28	18	1	264
	平成29年度採用者数(名)	23	23	4	13	1	1	65
	平成30年度受験者数(名)	123	101		15	10	1	250

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	(1)次の①および②の両方の条件を満たす者 ①平成29年5月1日において、熊本市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び総合ビジネス専門学校の臨時的任用教員として任用されている者。 ②平成24年4月1日～平成29年4月30日期間内に、熊本市立学校の臨時的任用教員として、通算で36箇月以上勤務の経験がある者 (2)熊本市以外の国公立学校教諭又は臨時的任用教員。平成29年4月1日～平成29年4月30日の期間内に継続して5年以上の勤務経験(同一の任命権者に限る。休職及び育児休業等の期間を除く。)がある者						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	(1)の場合は、志願書提出時に、人事記録で照合し確認。 (2)の場合は、出願時は志願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	81	68	1		4		154
	平成28年度採用者数(名)	20	7	1		1		29
	平成29年度受験者数(名)	117	98			13		228
	平成29年度採用者数(名)	23	16	2		2		43
	平成30年度受験者数(名)	117	86	6		14		223

※平成28年度採用までは、資格要件として民間企業等経験も含んだ数。

(7) 前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除

(東京都)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成29年度東京都公立学校教員採用候補者選考名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿により確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	個人面接のみ別日程で実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							20
	平成28年度採用者数(名)							1
	平成29年度受験者数(名)							5
	平成29年度採用者数(名)							1
	平成30年度受験者数(名)							0

(鳥取県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	・前年度の教員採用候補者選考試験第二次選考試験の結果、A登載(次年度教員として正式に採用)、B登載(欠員の状況によっては正式に採用)として名簿登載しているが、このうちB登載者が本年度と同じ試験区分、教科(科目等)で出願した場合							
資格要件の確認方法	教育委員会事務局担当課の内部資料による							
免除される試験科目	第一次選考試験 (一般教養・教職教養、志願する教科(科目等)の専門試験、集団討議、集団面接)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)	29	10	3	14	3		59
	平成29年度受験者数(名)	6	2		4	2		14
	平成29年度採用者数(名)	27	4		13	2		46
	平成30年度受験者数(名)	5	2		4	2		13

＜前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除＞

(徳島県)

対象となる校種・教科	登載教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	前年度採用候補者名簿に登載された者で、採用されていない者							
資格要件の確認方法	内定通知者名簿							
免除される試験科目	第一次審査〔筆記審査(専門・教養)と実技審査, 集団面接審査〕							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	0	2	1	1	2		6
	平成28年度採用者数(名)	0	2	1	1	2		6
	平成29年度受験者数(名)	1	1	1	0	1	0	4
	平成29年度採用者数(名)	1	1	1	0	1	0	4
	平成30年度受験者数(名)	0	1	0	0	1	0	2

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成29年度浜松市立小・中学校教員採用選考第2次選考試験の結果、平成29年度新規採用教職員候補者(補欠)となった者							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考のすべて							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	5	9			1		15
	平成28年度採用者数(名)	4	5			1		10
	平成29年度受験者数(名)	3	9			2		14
	平成29年度採用者数(名)	3	9			1		13
	平成30年度受験者数(名)	1	5			1		7

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(8) 前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除

(北海道)

対象となる校種・教科	全学校種別、全教科(科目)	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度第1次(筆記)検査に合格し、登録とならなかった者で、一定水準の成績を取得した場合、次年度の教員採用候補者選考検査で同一の受検区分、受検教科・科目及び採用希望区分で受検する場合に限り、第1次検査を免除							
資格要件の確認方法	前年度教員採用候補者選考検査の結果通知書の写しを出願時に提出							
免除される試験科目	第1次検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	4	3	5				12
	平成28年度採用者数(名)	1	2	2				5
	平成29年度受験者数(名)	3	2	17				22
	平成29年度採用者数(名)	3	1	7				11
	平成30年度受験者数(名)	6	15	14	2			37

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成29年度採用候補者選考試験における第二次選考試験の不合格者のうち、総合評価が優秀である者							
資格要件の確認方法	受験手続の際に、平成29年度採用候補者第二次選考試験結果通知の写しを添付させる。							
免除される試験科目	第一次選考試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	3	7	1	3			14
	平成28年度採用者数(名)	2	4		3			9
	平成29年度受験者数(名)	6	6	1	3	3		19
	平成29年度採用者数(名)	4	4	1	1	1		11
	平成30年度受験者数(名)	3	6		1	2		12

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(福島県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	前年度第1次選考試験に合格して、第2次試験を有効に受験し名簿登録にならなかった受験者で、前年度と同一の校種等、教科(科目)を志願する者							
資格要件の確認方法	志願書に前年度の受験番号を記入させ、前年度の志願書等と照合する。							
免除される試験科目	第1次選考試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	40	27	36	15	9		127
	平成28年度採用者数(名)	20	12	16	7	6		61
	平成29年度受験者数(名)	35	32	22	16	15		120
	平成29年度採用者数(名)	17	11	11	4	8		51
	平成30年度受験者数(名)	22	18	36	12	3		91

(茨城県)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、平成29年度採用茨城県公立学校教員選考試験の第2次試験結果通知の際に、平成30年度採用茨城県公立学校教員選考試験第1次試験免除対象者であると通知され、平成29年度採用の選考試験で受験した同一校種、同一試験区分、同一教科・科目を受験する方。							
資格要件の確認方法	平成30年度採用茨城県公立学校教員選考試験第1次試験免除対象者通知書の写しを提出する。							
免除される試験科目	第1次試験の全てを免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)	5	10	6	2	2	1	26

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(千葉県・千葉市) (再掲:(6)教職経験)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	講師等特例B ・講師等特例Aに該当せず、次の①、②の両方を満たす者 ① 平成29年度(28年度実施)の公立学校教員採用候補者選考(千葉県教育委員会・千葉市教育委員会)で第1次選考を合格し、第2次選考を受験した者。 ② 平成29年5月1日現在、本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、週12時間以上勤務している者。 * 平成29年度(28年度実施)選考を、大学推薦特例で受験した者を除く							
資格要件の確認方法	第2次選考結果通知書の写し及び教職経験調書、職歴証明又は辞令の写し等で確認する。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	124	112		20	9		265
	平成28年度採用者数(名)	50	17	21	13	1		102
	平成29年度受験者数(名)	127	149		22	20		318
	平成29年度採用者数(名)	64	34	31	14	6		149
	平成30年度受験者数(名)	111	173		29	16		329

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、中学校にまとめて記載。

(新潟県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前回の新潟県公立学校教員採用選考検査における第2次検査の結果、「採用候補者名簿」に登録されなかった者の内、S判定であった者。ただし、前回と同一の出願種別・教科を受検する場合に限る。							
資格要件の確認方法	前回S判定者名簿及び願書							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		3	9		2	1	15
	平成28年度採用者数(名)		1	6		1	1	9
	平成29年度受験者数(名)	1	13	9			1	24
	平成29年度採用者数(名)		6	3				9
	平成30年度受験者数(名)	7	15	6	3		1	32

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(富山県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	以下の条件①、②、③のいずれかを満たす者 ①前年実施の検査の補欠者で名簿登録されなかった者 ②前年度または前々年度の第2次検査受検者で、本県での教職経験(臨時的任用講師、養護助教諭、週10時間以上の非常勤の講師もしくは養護助教諭)が通算12月以上 ③大学または大学院在籍中に、前年度の第2次検査受検者で、本県での教職経験(臨時的任用講師、養護助教諭、週10時間以上の非常勤の講師もしくは養護助教諭)が通算1月以上 ただし、①、②、③に該当する検査と同一受検種目及び同一受検教科(科目)を受検すること。また、受検種目及び受検教科(種目)の教諭普通免許状を該当する検査の当該年度末までに所有していること。							
資格要件の確認方法	第1次検査一部免除調書と人事記録の写しを提出させている。							
免除される試験科目	第1次検査の教養Ⅰ、専門教科筆答検査、専門教科実技検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	35	46		10	8		99
	平成28年度採用者数(名)	21	24		4	6		55
	平成29年度受験者数(名)	45	43		7	3		98
	平成29年度採用者数(名)	26	22		3	0		51
	平成30年度受験者数(名)	41	30		4	7		82

※中高一括で検査を実施しているため、中・高の人数を「中」の欄に記入。

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成29年度教員採用選考試験(平成28年実施)受験者のうち、第1次選考に合格した者で、「講師等の条件」を満たす者。							
資格要件の確認方法	前年度の結果通知の写しを提出							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)	100	38(15)	9(1)	38(3)	15	9	290

実施状況の()内の数字は第2希望で内数であり、合計は実人数である。なお、中高一括募集の教科については中学校に計算して平成30年受験者数はその他の資格や経歴等を持つことによる免除に含まれる

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(岐阜県)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成29年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験において第1次選考試験に合格し、第2次選考試験を受験した者で、平成29年度4月より岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者							
資格要件の確認方法	出願時に申請(証明)書を提出							
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭・・・第1次選考試験の筆記試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養分野の問題							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	85	49	48	14			196
	平成28年度採用者数(名)	36	19	14	7			76
	平成29年度受験者数(名)	104	58	54	20			236
	平成29年度採用者数(名)	45	26	14	8			93
	平成30年度受験者数(名)	102	73	48	15			238

(滋賀県)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成29年度(平成28年実施)または平成28年度(平成27年実施)滋賀県公立学校教員採用選考試験第一次選考に合格し、第二次選考を有効に受験し不合格と判定された者のうち、平成28年9月1日から平成30年度滋賀県公立学校教員採用選考試験出願までの間に、滋賀県教育委員会により任用された臨時講師、滋賀県内の各市町教育委員会または滋賀県内の国立大学法人により任用された常勤の講師(校種・職種、教科・科目を問わない。)として通算して1月以上の経験を有する者は、平成29年度(平成28年実施)または平成28年度(平成27年実施)に受験して合格した第一次選考の校種・職種と同一の校種・職種を受験する場合に限る。							
資格要件の確認方法	平成29年度(平成28年実施)または平成28年度(平成27年実施)教員採用選考試験第二次選考不合格通知の写しおよび講師としての勤務が確認できる辞令書または雇用通知書の写し							
免除される試験科目	一般教養・教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	60	43	21	8	3	3	138
	平成28年度採用者数(名)	35	15	11	7	3	0	71
	平成29年度受験者数(名)	66	46	23	7	5	2	149
	平成29年度採用者数(名)	24	18	8	5	4	0	59
	平成30年度受験者数(名)	67	54	21	10	1	2	155

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(京都府)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成29年度京都府公立学校教員採用選考試験で第1次試験に合格した方。ただし、平成29年度試験において、受験した同一の選考区分、校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。 (免除対象外の方) ・平成29年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願された方 ・平成30年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願される方 ・平成29年度試験において、前年度1次合格の区分で第1次試験の一部免除を受けて第1次試験に合格された方(前年度1次合格による免除は2年連続続けて希望できません。) ・平成29年度試験において、第1次試験に合格した方で第2次試験の受験を辞退された方							
資格要件の確認方法	志願書類と前年度試験データ(氏名、生年月日、試験合否等)により確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)全て							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	84	52	48	18	9	6	217
	平成28年度採用者数(名)	26	18	10	11	0	3	68
	平成29年度受験者数(名)	81	61	51	30	2	4	229
	平成29年度採用者数(名)	28	6	17	13	2	0	66
	平成30年度受験者数(名)	81	26	63	26	11	1	208

(大阪府)

対象となる校種・教科	今年度募集する全ての校種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	前年度採用選考テストにおいて、第1次選考及び第2次選考(教員チャレンジテスト対象者、身体障がい者対象の選考、教職経験者対象の選考(現職教諭)は第2次選考のみ)で合格と判定された上で、第3次選考を有効に受験し、不合格とされた者のうち、各選考区分の受験資格を有し、前年度採用選考テストにおいて受験した同一の選考区分、出願区分・加区分及び校種等・教科(科目)に出願すること。							
資格要件の確認方法	出願時に前年度採用選考テストの受験番号を入力							
免除される試験科目	第1次選考(筆答テスト)、第2次選考(面接テスト)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	322	221	272	27	26	5	873
	平成28年度採用者数(名)	141	105	118	17	4	1	386
	平成29年度受験者数(名)	259	231	212	25	31	1	759
	平成29年度採用者数(名)	98	89	78	5	4	0	274
	平成30年度受験者数(名)	208	224	172	73	10	5	692

※「年齢制限」については、出願する選考区分の年齢要件に同じ。

特別支援学校中学部・高等部は、H29年度までは、「中」「高」に含む。H30年度については「特支」に含む。

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(和歌山県)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度又は平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査の第二次検査を受検し、不合格とされた人。							
資格要件の確認方法	受検者からの免除申請書(受検番号と氏名の確認)と、平成28年度、平成29年度検査の成績一覧							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	58	117	88	31	10		304
	平成28年度採用者数(名)	35	26	17	9	4		91
	平成29年度受験者数(名)	54	109	57	24	13		257
	平成29年度採用者数(名)	30	29	12	6	6		83
	平成30年度受験者数(名)	61	103	50	20	19		253

(島根県1)

対象となる校種・教科	全校種・職種	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度2次試験の面接・模擬授業等の評価の段階がAであること。 前年度と同一校種・職種に出願すること。 出願時に国公立の小・中・高等・特別支援学校等に勤務していること。							
資格要件の確認方法	免除についての通知文の写し、出願時の願書の職歴欄、在職証明(島根県内公立学校勤務者以外)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		6	8	1		1	16
	平成28年度採用者数(名)		3	3	1		0	7
	平成29年度受験者数(名)		4	9			2	15
	平成29年度採用者数(名)		2	3			0	5
	平成30年度受験者数(名)		2	6			1	9

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(島根県2)

対象となる校種・教科	全校種・職種	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度2次試験の全ての試験を受験し、平成29年度(平成29年5月1日現在)で島根県内の公立学校に臨時的任用教員として勤務していること。 前年度と同一校種・職種に出願すること。							
資格要件の確認方法	前年度の試験結果 出願時の願書の職歴欄							
免除される試験科目	第1次試験の一部(一般教養・教職教養試験)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	51	52	66	17	15	4	205
	平成28年度採用者数(名)	17	10	14	7	5	1	54
	平成29年度受験者数(名)	60	56	50	8	13	4	191
	平成29年度採用者数(名)	17	12	9	1	3	0	42
	平成30年度受験者数(名)	65	51	39	12	15	7	189

(広島県・広島市)

対象となる校種・教科	本年度募集の各職種・校種・教科・科目	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	昨年度、第1次選考試験を合格し第2次選考試験を受験した者(採用候補者名簿に登録された後、採用を辞退したものを除く。)で、本年度の選考試験を同一の職種・校種・教科・科目で受験する者。 ※ 社会人を対象とした特別選考、臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考及びスポーツ実績のある者を対象とした特別選考の受験者は、第1次選考試験免除の対象にはならない。							
資格要件の確認方法	昨年度の実験番号及び本人情報により確認							
免除される試験科目	第1次選考試験のすべて							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	92	57	45	22	5		221
	平成28年度採用者数(名)	21	13	14	17	4		69
	平成29年度受験者数(名)	103	64	59	23	6		255
	平成29年度採用者数(名)	18	21	20	14	2		75
	平成30年度受験者数(名)	94	44	62	25	5	3	233

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(山口県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成29年度山口県公立学校教員採用候補者選考試験の第一次試験を受験し、第二次試験で不合格となった者のうち、総合評価ランクがA又はBであるものについては、第一次試験を免除する(平成29年度と同一の選考区分の志願区分(校種等)の教科(科目等)の選考試験が実施され、かつ同一の選考区分の志願区分(校種等)の教科(科目等)を志願する場合に限る。)							
資格要件の確認方法	昨年度の選考資料及び第二次試験における本人に宛てた発送文書で確認							
免除される試験科目	第一次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	16	31	46	5	8		106
	平成28年度採用者数(名)	6	10	14	3	5		38
	平成29年度受験者数(名)	17	35	35	2	7		96
	平成29年度採用者数(名)	8	15	14	1	4		42
	平成30年度受験者数(名)	22	32	32	7	10	1	104

(高知県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	受審資格を満たし、前年度の選考審査の第1次審査の合格者で、第2次審査全てを受審した人で、平成29年4月1日から平成29年4月28日までに、本県の国・公立学校臨時教員として1月以上の発令を受けた人。※前年度で受審した同一校種(特別支援学校については同一部)、職種、教科(科目)の募集がある人に限る。							
資格要件の確認方法	本人の願書及び受審履歴で確認(願書確認後、人事管理担当に照会し、誤りでないことを再確認している)。							
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養及び面接							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	21	34	24	6	6		91
	平成28年度採用者数(名)	12	15	8	2	1		38
	平成29年度受験者数(名)	29	28	30	6	6	4	103
	平成29年度採用者数(名)	19	6	7	2	2	1	37
	平成30年度受験者数(名)	18	31	39	16	11	0	115

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(福岡県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度第1次試験合格者のうち、第2次試験での総合ランクがB以上の者で、合格した試験区分(高等学校教員については設置者ごと、併願受験者については合格した試験区分)及び教科(科目)と同一の試験を受験する場合							
資格要件の確認方法	出願時に前年度の第2次試験結果通知書の写しを提出させる。							
免除される試験科目	第1次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	1	60	29			7	97
	平成28年度採用者数(名)		25	7			3	35
	平成29年度受験者数(名)	1	48	23	7	13	7	99
	平成29年度採用者数(名)		19	4	3	3	2	31
	平成30年度受験者数(名)	1	23	18		10		52

(佐賀県)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	下記の要件を満たす者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者 ・前年度実施の佐賀県公立学校教員採用候補者選考試験において第2次試験を受験した者 ただし、本年度も、前年度受験した第2次試験と同一試験区分・同一教科を受験する者に限る。							
資格要件の確認方法	事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	41	26	45	1	6	0	119
	平成28年度採用者数(名)	19	13	15	0	3	0	50
	平成29年度受験者数(名)	38	26	40	2	6	3	115
	平成29年度採用者数(名)	23	6	18	1	3	1	52
	平成30年度受験者数(名)	32	33	41	2	5	1	114

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(長崎県)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	＜小学校＞平成30年度採用選考試験(小学校教諭)の第1次試験の全てを免除する「通知書」を発行されたもの。ただし、小学校を受験する者に限る。 ＜小学校以外＞平成29年度選考試験の第2次試験結果通知において平成29年度採用選考試験の第1次試験の全てを免除することが記載されていた者。ただし、平成29年度に受験した第2次試験と同一校種教科・科目を受験する者に限る。							
資格要件の確認方法	＜小学校＞「通知書」の写しを出願時に添付する。 ＜小学校以外＞「平成29年度長崎県公立学校教員採用選考試験第2次選考結果に係る通知書」の写しを出願時に添付する。							
免除される試験科目	第1次試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	11	9	8	0	3		31
	平成28年度採用者数(名)	11	6	5	0	3		25
	平成29年度受験者数(名)	30	14	2	1	1		48
	平成29年度採用者数(名)	24	8	2	1	1		36
	平成30年度受験者数(名)	59	8	4	0	5		76

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等の教諭等及び養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成29年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員として受考する校種及び職種で任用されている者で、平成28年度実施した本県採用選考考査の第一次考査に合格し、第二次考査に不合格となった者で、平成28年4月1日から平成29年5月1日の間に、本県公立学校において受考する校種における臨時的任用教員等の経験が通算12月以上ある者。							
資格要件の確認方法	提出書類及び人事記録							
免除される試験科目	第一次考査(教職科目)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	26	17	9	13	14	0	79
	平成29年度採用者数(名)	9	5	1	7	4	0	26
	平成30年度受験者数(名)	39	30	17	12	17	0	115

※中学校に小・中学校英語B区分2名を含む

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大分県)

対象となる校種・教科	採用試験を実施する全校種、教科・科目(社会人特別選考及びスペシャリスト特別選考を除く)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	50	歳以下				
資格要件	<p>ア 平成29年度大分県公立学校教員採用選考試験の第1次試験及び第2次試験を受験し、いずれにも合格した者であって、かつ、平成30年度大分県公立学校教員採用選考試験において、同一の志望種、教科・科目を受験する者</p> <p>イ 平成28年度大分県公立学校教員採用選考試験の第1次試験及び第2次試験を受験し、いずれにも合格した者であって、平成29年度大分県公立学校教員採用選考試験において同一の志望種、教科・科目の選考試験が実施されず、かつ、平成30年度大分県公立学校教員採用選考試験において、同一の志望種、教科・科目を受験する者 ※平成28年度大分県公立学校教員採用選考試験の高等学校日本史、家庭、電気、商業を受験した者のうち、第1次試験及び第2次試験に合格した者が該当する。(注意)平成29年度大分県公立学校教員採用選考試験における第1次試験免除者は、同年度第2次試験に合格した場合でも、平成30年度大分県公立学校教員採用選考試験の第1次試験を免除しない。</p>							
資格要件の確認方法	免除を希望する者は、願書の該当欄(希望の有無、該当年度の受験番号・願書記入の氏名)を記入する。担当課において、データとの照合を行う。							
免除される試験科目	第1次試験で実施される試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	48	24	12	8	8		100
	平成28年度採用者数(名)	25	10	2	5	5		47
	平成29年度受験者数(名)	50	29	17	14	11		121
	平成29年度採用者数(名)	19	16	8	10	4		57
	平成30年度受験者数(名)	48	35	21	11	7		122

(札幌市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	小・中・特小・特中・養39 高・特高49	歳以下				
資格要件	前年度の採用検査結果通知時に次年度の第1次検査を免除する旨通知があった者(同一の受検区分、受験教科、科目及び採用希望区分で受検する場合に限る)。							
資格要件の確認方法	前年度教員採用候補者選考検査の結果通知書の写しを出願時に提出。							
免除される試験科目	第1次検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)	2	4		6	1		13
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)	1	3					4
	平成30年度受験者数(名)	21	24		7	4		56

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(さいたま市)

対象となる校種・教科	小・中・養護・栄養	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	58	歳以下				
資格要件	前年度採用選考試験の補欠の者、「臨任採用」の者で、同一校種・教科等を受験する場合。							
資格要件の確認方法	志願書による確認							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	18	16					34
	平成28年度採用者数(名)	8	10					18
	平成29年度受験者数(名)	14	6					20
	平成29年度採用者数(名)	12	4					16
	平成30年度受験者数(名)	17	29			2		48

(横浜市)

対象となる校種・教科	小学校	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度実施の第二次試験における小学校区分不合格者のうち、成績上位者の方で「不合格(臨時的任用職員候補者)」の通知を受け、平成29年度に横浜市公立小学校又は義務教育学校で臨時的任用職員として、一定期間、任用されている方							
資格要件の確認方法								
免除される試験科目	一次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)	5						5

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度(平成29年度)浜松市立小・中学校教員採用選考第1次選考試験合格者							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	24	30			6		60
	平成28年度採用者数(名)	9	10			0		19
	平成29年度受験者数(名)	22	40			9		71
	平成29年度採用者数(名)	8	14			1		23
	平成30年度受験者数(名)	21	21			8		50

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	選考区分の要件を満たし、かつ前年度第1次試験合格者であること。 ※ただし、第2次試験辞退者及び内定辞退者を除く。また、昨年度合格区分と同一区分を専願する場合に限る。							
資格要件の確認方法	出願時に昨年度第1次試験の写しを提出							
免除される試験科目	第1次試験全部免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	54	70	11	21	7	3	166
	平成28年度採用者数(名)	23	26	4	13	3	2	71
	平成29年度受験者数(名)	50	64	6	23	9	2	154
	平成29年度採用者数(名)	29	18	1	12	3	1	64
	平成30年度受験者数(名)	67	72	11	19	3	6	178

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前年度第1次選考で「合格」と判定され、第2次選考で「不合格」と判定された人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。							
資格要件の確認方法	前年度選考テストの受験番号							
免除される試験科目	第1次選考を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	138	105	22		11	1	277
	平成28年度採用者数(名)	51	33	7		6		97
	平成29年度受験者数(名)	151	102	27		7	8	295
	平成29年度採用者数(名)	50	30	11		2	1	94
	平成30年度受験者数(名)	59	72	22		6	4	163

(神戸市)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	前年度実施の採用候補者選考で第1次選考に合格し第2次選考を有効に受験し不合格と判定された者で、今年度実施する採用候補者選考において、臨時的任用教員の要件に該当する者に対して、前年度に合格した第1次選考と同一の試験区分・教科を受験する場合に限り、希望により第1次選考を免除。							
資格要件の確認方法	2次選考結果通知の提出							
免除される試験科目	1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	18	57		2			77
	平成28年度採用者数(名)	7	21		1			29
	平成29年度受験者数(名)	40	35	2	8	5	3	93
	平成29年度採用者数(名)	24	17	0	3	2	1	47
	平成30年度受験者数(名)	129	89	6	14	8	2	248

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(福岡市)

対象となる校種・教科	全校種, 全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	平成29年度福岡市立学校教員採用候補者選考試験において、第1次試験に合格した人							
資格要件の確認方法	平成29年度採用試験データと照合							
免除される試験科目	第1次試験(筆記)で教養試験における教職教養分野の免除							
免除された試験に代わり課される試験	無し							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	113	81	1	15	12	4	226
	平成28年度採用者数(名)	31	17	0	4	0	0	54
	平成29年度受験者数(名)	117	80	2	14	10	6	229
	平成29年度採用者数(名)	26	19	0	5	1	2	53
	平成30年度受験者数(名)	54	80	3	10	3	7	157

(豊能地区)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前年度採用選考テストにおいて、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人							
資格要件の確認方法	「第1次選考免除について」を提出							
免除される試験科目	第1次選考(面接、筆答テスト)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	69	52			6		127
	平成28年度採用者数(名)	17	9			0		26
	平成29年度受験者数(名)	70	43			5	2	120
	平成29年度採用者数(名)	26	7			1	1	35
	平成30年度受験者数(名)	75	37			8		120

(9) その他の資格や経歴等による免除

(北海道)

対象となる校種・教科	高等学校及び特別支援学校(高等部)の商業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> ・日商簿記検定1級合格者又は全経簿記検定上級合格者 ・税理士試験の財務諸表論又は簿記論の科目合格者 ・公認会計士又は税理士の資格取得者 							
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し若しくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	第1次検査～専門検査(I)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			0	0			0
	平成28年度採用者数(名)			0	0			0
	平成29年度受験者数(名)			0	0			0
	平成29年度採用者数(名)			0	0			0
	平成30年度受験者数(名)			0	0			0

(北海道2)

対象となる校種・教科	小学校、中学校(国語、社会、数学、理科又は英語)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	日高、宗谷、根室管内のいずれかの管内に限って勤務できる者							
資格要件の確認方法	願書の「選考区分」欄に記入するとともに、地域に根ざした教育に対する意欲・情熱や志望動機等を記載したレポートを提出する。							
免除される試験科目	第1次検査における教養検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	47						47
	平成28年度採用者数(名)	14						14
	平成29年度受験者数(名)	35						35
	平成29年度採用者数(名)	15						15
	平成30年度受験者数(名)	38	23					61

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	当該年度を含む連続する3年間、秋田県で講師登録歴があり、当該年度選考試験における第一次選考試験の「総合教養」の成績が優秀な者は、以後2年間、同一校種を受験する場合、第一次選考試験の「総合教養」を免除する。							
資格要件の確認方法	受験手続の際に、免除要件を記した第一次選考試験結果の写しを添付させる。							
免除される試験科目	総合教養(教職教養、時事問題)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	16	23	26	8	1		74
	平成28年度採用者数(名)	1	4	6	1	1		13
	平成29年度受験者数(名)	21	39	36	6	1		103
	平成29年度採用者数(名)	7	8	3	3	1		22
	平成30年度受験者数(名)	7	30	25	7			69

(茨城県)

対象となる校種・教科	中学校及び高等学校の保健体育	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、①平成31年第74回国民体育大会に、本県選手としての出場資格を有する方、若しくは出場資格を有することが可能な方 ②過去4年間に、国際大会に日本代表の競技者としてとして出場した方(ジュニア選手権大会等、18歳以下を対象としたとする大会を除く。)③過去4年間に、全国大会において競技者として出場し、団体でベスト4以内、個人でベスト8以内の成績を収めた方、団体競技の場合、正選手として大会に出場した方(国民体育大会等[少年の部]等、18歳以下を対象としたとする大会を除く。)							
資格要件の確認方法	スポーツの実績一覧(様式あり)及び実績を証明できる書類の写しを提出する。							
免除される試験科目	専門教科試験と実技試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)		2	11				13

(東京都1)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前々年度名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿で確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	個人面接のみ別日程で実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							10
	平成28年度採用者数(名)							1
	平成29年度受験者数(名)							20
	平成29年度採用者数(名)							3
	平成30年度受験者数(名)							0

(東京都2)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度期限付任用教員名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿で確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考(実技)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							268
	平成28年度採用者数(名)							63
	平成29年度受験者数(名)							369
	平成29年度採用者数(名)							120
	平成30年度受験者数(名)							0

(新潟県1)

対象となる校種・教科	高等学校・工業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	「出願の資格」を満たし、さらに、次の高度な技術資格を出願時に有する者・技術士(機械部門)							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)							0

(新潟県2)

対象となる校種・教科	高等学校・工業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	「出願の資格」を満たし、さらに、次の高度な技術資格を出願時に有する者・技術士(電気電子部門)							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)							0

(新潟県3)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・特別支援学校	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	新潟県内の教職大学院を、平成30年3月31日までに修了見込みの者。							
資格要件の確認方法	在学する教職大学院の学長が推薦書の提出。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	3	1					4
	平成29年度採用者数(名)	3	1					4
	平成30年度受験者数(名)	8	3					11

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	(ア)平成29年度教員採用選考試験(平成28年実施)受験者のうち、第1次選考合格者、または、第1次選考不合格者のうち、「一般教養」と「教職専門」の両方が基準に達していた者で、「講師等の条件」を満たす者。 (イ)受験時に教職大学院(学校教育法設置基準に基づき設置された教職大学院)2年在学者で、平成28年度または平成29年度教員採用選考試験を受験し、そのうち直近の試験において免除条件を満たす者(第1次選考合格者および第1次選考不合格者の中で「一般教養」と「教職専門」の両方が基準に達していた者)で、専修免許状を平成30年3月31日までに取得見込の者。							
資格要件の確認方法	辞令の写しまたは教職大学院の在学証明書の提出							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	82(6)	106(44)	60(27)	24(3)	11	4	207
	平成28年度採用者数(名)	31	18	10	9	4	1	73
	平成29年度受験者数(名)	101(18)	96(22)	2	23(2)	10	1	191
	平成29年度採用者数(名)	30	24	1	9	4	0	68
	平成30年度受験者数(名)	100	38(15)	9(1)	38(3)	15	9	290

※中高一括教科は「中」に含む。()内の数字は第2希望の内数。

(岐阜県)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭 高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	・現在、教職大学院に在学中の者で、平成29年度末に修了予定の者							
資格要件の確認方法	在学証明書にて確認							
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭・・・第1次選考試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養分野の問題							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	10	16	6				32
	平成28年度採用者数(名)	2	5	2				9
	平成29年度受験者数(名)	6	8	5				19
	平成29年度採用者数(名)	3	0	2				5
	平成30年度受験者数(名)	15	8	3				26

(滋賀県1)

対象となる校種・教科	小・中・高・特・養	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	教育職員普通免許状取得のための課程認定を受けている大学、大学院および教職大学院の卒業見込み者もしくは修了見込み者で、推薦要件を満たし、学長等が推薦する者。							
資格要件の確認方法	出願時に、在学する大学等の学長等が作成した「大学推薦推薦書」を提出							
免除される試験科目	一般教養・教職教養、専門教科・科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	33	35	28				96
	平成28年度採用者数(名)	31	30	23				84
	平成29年度受験者数(名)	56	38	33	2	2		131
	平成29年度採用者数(名)	52	30	25	2	2		111
	平成30年度受験者数(名)	46	49	38	2	2		137

(滋賀県2)

対象となる校種・教科	小・中・高・特	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間のうち、本県教育委員会、本県内の各市町教育委員会または本県内の国立大学法人附属学校において、出願する校種と同一の校種で3年(36月)以上常勤の講師として任用された経験を有する人							
資格要件の確認方法	出願時に常勤講師として勤務していた学校の校長の勤務証明書を提出する。							
免除される試験科目	一般教養・教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	60	71	36	61			228
	平成29年度採用者数(名)	20	15	5	18			58
	平成30年度受験者数(名)	43	70	41	49			203

(大阪府)

対象となる校種・教科	小学校、中学校(国語・数学・理科・技術・家庭)、 高等学校(国語・数学・理科・工業)、 特別支援学校(小学部・中学部・高等部)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	50	歳以下				
資格要件	次の①及び②を満たしていること。 ①平成28年度大阪教志セミナーを修了し、修了証を取得していること。 ②平成28年度大阪教志セミナーにおいて受講した同一の校種等・教科(科目)に出願していること。							
資格要件の確認方法	出願時に平成28年度大阪教志セミナーの「受講番号」を入力							
免除される試験科目	第1次選考(筆答テスト)、第2次選考(面接テスト)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	92	46	44	10	4	-	196
	平成28年度採用者数(名)	69	22	33	8	2	-	134
	平成29年度受験者数(名)	103	33	22	6	3	-	167
	平成29年度採用者数(名)	70	24	15	4	2	-	115
	平成30年度受験者数(名)	99	11	13	17	-	-	140

(兵庫県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	「平成26年度実施または平成27年度実施の本県教員採用試験の第2次選考試験において”1次試験免除”と判定された者」で、平成27年4月1日から平成29年3月31日の間に、兵庫県の公立学校(ただし、神戸市立学校を除く)において、 ①常勤の臨時講師として1年以上の勤務経験を有する者、または本県教育委員会任用の非常勤講師として1年以上、②正規の勤務時間(週38時間45分)の半分以上勤務、あるいは③週12時間以上授業を担当する者							
資格要件の確認方法	在職証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要) 第1次筆記試験を受験した年度の合否結果資料							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	11	14	4	1	2	0	32
	平成28年度採用者数(名)	6	2	2	0	1	0	11
	平成29年度受験者数(名)	22	15	6	1	1	1	46
	平成29年度採用者数(名)	9	5	3	0	1	0	18
	平成30年度受験者数(名)	26	13	9	2	0	3	53

(兵庫県2)

対象となる校種・教科	高等学校・看護	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	「高等学校・看護」の免許を有する者で、平成30年3月31日現在、休職・育児休業期間等、勤務実態のない期間を除き、国公立および民間病院・保健所等において「看護師」「助産師」「保健師」の正規職員として5年以上の勤務を有する者(看護学校等の教官経験を含む)							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)			0				0
	平成28年度採用者数(名)			0				0
	平成29年度受験者数(名)			0				0
	平成29年度採用者数(名)			0				0
	平成30年度受験者数(名)			1				1

(兵庫県3)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年度実施の本県採用試験の第2次選考試験において”1次試験免除”と判定された者							
資格要件の確認方法	昨年度の合否結果資料							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	80	57	47	5	0	3	192
	平成28年度採用者数(名)	41	27	30	3	0	2	103
	平成29年度受験者数(名)	49	30	29	2	7	3	120
	平成29年度採用者数(名)	20	16	20	1	4	1	62
	平成30年度受験者数(名)	82	52	34	7	6	2	183

(宮崎県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	平成29年度(平成28年度実施)宮崎県公立学校教員採用選考試験における補欠者							
資格要件の確認方法	平成29年度(平成28年度実施)採用選考試験データと照合。 なお、該当者で、第一次選考試験の免除を希望する者は、受験願書に明記。							
免除される試験科目	第一次選考試験							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	4	5	1	1			11
	平成28年度採用者数(名)	4	5	1	1			11
	平成29年度受験者数(名)	1		2			1	4
	平成29年度採用者数(名)	1		2			1	4
	平成30年度受験者数(名)	4	3	3	1	3	1	15

(札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校、特別支援学校高等部の商業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	一般選考の受検資格を満たすこと。 ①日商簿記検定1級(日本商工会議所主催)合格者又は全経簿記検定上級(公益社団法人全国経理学校協会主催)合格者 ②税理士試験の財務諸表論又は簿記論の科目合格者 ③公認会計士又は税理士の資格取得者 ④情報処理技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構主催)基本情報技術者試験合格者(第2種情報処理技術者試験合格者)又は同機構が認定するこの資格と同等以上の資格取得者							
資格要件の確認方法	該当実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出。(写しを提出した場合は第1次検査時に原本確認をする。)							
免除される試験科目	第1次検査—商業専門検査(I)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0
	平成29年度採用者数(名)							0
	平成30年度受験者数(名)							0

(静岡市)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度の静岡市教員採用選考試験で補欠となったが、採用候補者とならなかった者							
資格要件の確認方法	補欠通知の写しの提出							
免除される試験科目	1次試験の教職・一般教養と教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	4	2			1		7
	平成28年度採用者数(名)	4	0			1		5
	平成29年度受験者数(名)	3	3			1		7
	平成29年度採用者数(名)	3	2			1		6
	平成30年度受験者数(名)	0	6			2		8

(京都市)

対象となる校種・教科	中学校・理科, 中学校・数学, 高等学校・理科, 高等学校・数学	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	志願する教科の普通免許状を有するか, 平成30年4月1日までに取得見込であること。							
資格要件の確認方法	採用前に免許状を提出。							
免除される試験科目	第1次試験で一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	第1次試験で別途, 論文試験を実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		19	9				28
	平成28年度採用者数(名)		3	1				4
	平成29年度受験者数(名)		4	3				7
	平成29年度採用者数(名)		0	0				0
	平成30年度受験者数(名)		7	2				9

(大阪市1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度大阪市教師養成講座を修了した人							
資格要件の確認方法	平成28年度大阪市教師養成講座の受講者番号							
免除される試験科目	第1次選考を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)	75	47			3		125
	平成28年度採用者数(名)	53	21			2		76
	平成29年度受験者数(名)	86	38			4		128
	平成29年度採用者数(名)	49	7			2		58
	平成30年度受験者数(名)	92	50			9		151

(大阪市2)

対象となる校種・教科	中学校(数学)、中学校(理科)、中学校(技術)、 中学校(英語)	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	中学校(数学、理科、技術、英語)教諭の普通免許状(一種又は専修)取得のための課程認定を受けている大学及び大学院から推薦を受けた人。							
資格要件の確認方法	推薦書、成績証明書、(英語のみ)留学プログラム履修修了証明書							
免除される試験科目	下記で判定された合格者に対し、第1次選考を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	推薦書、成績証明書、小論文で判定する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		20					20
	平成28年度採用者数(名)		11					11
	平成29年度受験者数(名)		19					19
	平成29年度採用者数(名)		4					4
	平成30年度受験者数(名)		11					11

(神戸市)

対象となる校種・教科	中・高等学校の数学、理科、技術	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	数学、理科又は技術の中学校教諭普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院又は教職大学院の学長又は学部長が推薦する者							
資格要件の確認方法	成績証明書、推薦書							
免除される試験科目	教職・一般教養、専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成28年度受験者数(名)		37					37
	平成28年度採用者数(名)		14					14
	平成29年度受験者数(名)		51					51
	平成29年度採用者数(名)		9					9
	平成30年度受験者数(名)		40					40